原 作=吠士 隆 漫画=かたやままこと
08
シェイファー・ハウンド
SCHÄFERHUND
PRESENTED BY TAKASHI HOSHI & MAKOTO KATAYAMA
戦車と知られざる女性部隊
YOUNG ANIMAL COMICS

シェイファー・ハウンド 08
戦車と知られざる女性部隊
原作＝吠士 隆
漫画＝かたやままこと
最後の戦いが始まる。
『マーナ・ガルム』の
恐るべき計画が、
白日の下に晒される。
ドイツ軍劣勢の戦局、
『シェイファー・ハウンド』に
課せられた使命とは。
〝不良品〟と呼ばれ続けた男が下す、大いなる決断。
とびきりイカれた猟兵たちの、結末がいま——。
YOUNG ANIMAL COMICS

support us www.a-zmanga.net

ラァハ・エンデ
SS伍長／21歳・170㎝／少しボーっとしてるユーリカの姉。マリーに代わり配属のティーゲル装填手。
ユーリカ・エンデ
SS伍長／18歳・160㎝／音楽が好きなラァハの妹。アーケに代わり配属のティーゲル砲手。
アヤ・ウテシュタ
SS伍長／16歳・151㎝／怖いもの知らずなちょっとアホっ娘。ユウカに代わり配属のティーゲル操縦手。
ミヒト・ヒルダ
SS曹長／22歳・170㎝／しっかり者の隠れ巨乳。三号突撃砲装填手。
ケイ・シンドラー
SS軍曹／18歳・164㎝／淡々とした眼鏡のお姉さん。三号突撃砲砲手。
ミュー・マイツェン
SS伍長／17歳・149㎝／小心者のドジっ娘。三号突撃砲操縦手。
ティアナ・カーネディー
SS上等兵／19歳・170㎝／かわいい顔して怖い手口。狙撃手。
リオ・シャタニ
SS上等兵／18歳・159㎝／MG34を操るイケイケな力持ち。機関銃手。
アイマ・トゥヨウシュ
SS一等兵／15歳・149㎝／マイタの無線指揮車の運転手兼看護兵。
リィア・ハイロハッシュ
SS上級軍曹／23歳・167㎝／万能な歩兵。アイヒが相棒の歩兵班班長。
アイヒ・ミヅゥ
SS伍長／19歳・159㎝／リィアと完璧なツーマンセルをこなす突撃兵。
ユーナ・イナヴェラ
SS一等兵／16歳・163㎝／MG34の給弾手兼救護兵。救助の際の最重要人物。
桂 佳織
大日本帝国陸軍曹長／19歳・161㎝／抜刀突撃が得意な軍事留学生。
葛野麻里安
大日本帝国陸軍軍曹／18歳・159㎝／佳織の補佐官。戦闘記録も担当。
アハト
SS猟犬／4歳・オス／偵察や索敵をこなすホワイトシェパード。
ユゥカ・イヴ
『アシッド・アウル』に奇襲され死亡。
アーケ・ノヴァタ・ナーヴェ
『アシッド・アウル』に奇襲され死亡。
マリー・ノール
『アシッド・アウル』に奇襲され死亡。
ミカ・カーナー
戦車内の事故で死亡。
アンナ・アダー
レジスタンス少女の罠にかかり死亡。

「虫ケラが『世界』に歯向かうとこうなる!!!」
──トリスタン
『私にもう…迷いはない』
──カヤ
「俺は俺の意志でここにいる!!」
──ユート

最悪のシナリオを
回避せよ!!!
陥落寸前の首都・ベルリン。
遂に『マーナ・ガルム』
機関長・トリスタンの
真の目的が明らかとなる。
その時、
『シェイファー・ハウンド』に
課せられた任務とは…。
〝最大〟の敵を相手に、
イカれた猟兵どもの運命は果たして——!?

SCHÄFERHUND

シェイファー・ハウンド　第8巻｜目次

第45話　戦争の表と裏で　007

第46話　最後の任務　035

第47話　ようこそ　063

第48話　突撃と迎撃　091

第49話　最後の前進　119

最終話　ありがとう　147

あとがき　188

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などにはいっさい関係ありません。

第45話◎戦争の表と裏で

ブドオオッ
107
ガタ
ガタ
工六〇八一号二

ノルマンディーを明け渡したドイツはヨーロッパ全土に広がっていた支配地域を次々と失い敗走していった…
ガタ
ガタ
「荷物」を運ぶルートはレジスタンスとの小規模な戦闘すらなく
ガタ
ガタ
実に静かなものだった

これが
『嵐の前の静けさ』だと
知るのにそれほど
時間はかからなかった…
105
099
工六

ザザザッ
ゴロ
こ…これは…
どういうことだ!?

……
貴様…!?
見ての通りさ
君達には非常に重要な荷物を運んでもらった
何を言っている!?
君がそんな性格だからだよ
……!?

情報は秘密裏に交換できても資材や人材は簡単ではない
…っ
ぐっ…
ほどよく秘密裏でほどよく目立ちそして真実味がある
君のような一直線の男でも『円卓』のメンバーだ…わかったようだね
我々の運搬部隊は体のいい『囮』だったという訳だ

君のような人間が
必死に運ぶ物だからこそ
重要な『何か』であると
皆が信じ
各軍が必死になった
君にしかできない
ことだったんだよ
そして君は
立派にやり遂げた
しかし…
人類を真の平和に導く
『戒め』の教えとはいえ
『アレ』が
本当に必要なのか
ここまで
開発に手間取り
俺達の部隊の
犠牲も大きい…
犠牲？
何を言ってるんだ
目的のひとつじゃないか
それに
『アレ』の開発も
もう終わっているよ

それはまだ可愛いものさ
す…
すごい…
本番は…

ここで
ほ…
BERLIN
本当に…
そうだ
そして
当初の計画通り
タイミングを
同じくして
君の国で
2か所
ギリッ
どうした?
顔色が
すぐれないようだが
俺は…
俺は
全面的に納得が
いっている訳ではない
…他に何か方法が――

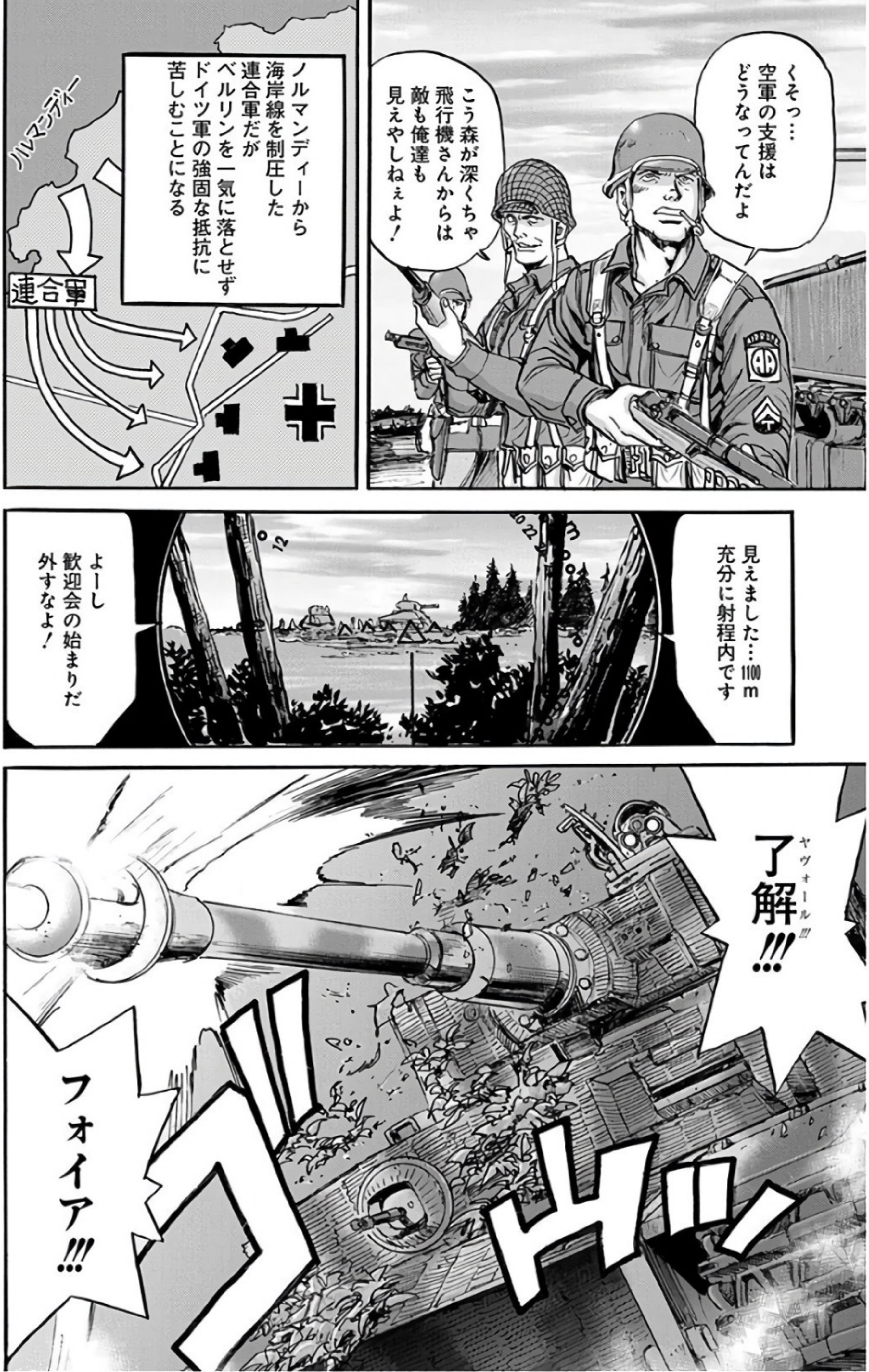
あはははは！
そんな君だから
今回のようなことに
なるんじゃないか！
君の部下達が
不憫でならないよ！
……
……
この戦争での予想死者数を
君も知っているだろう？
5～8千万人…
こんな大戦争で
『たった』5～8千万人だ
話にならないね！
ただ
『アレ』は違う

その『死』のチカラを
発揮し続ける！

一撃の破壊力だけではない!!!
土壌を!
空気を!
生きとし
生けるもの
全てを殺し!

さぁ滅びが始まるぞ！ 大東阿崙大日本帝国陸軍技術中尉！ この国の終わりに！ 新しい時代の始まりに！ 世界の声を聴こうじゃないか！
それは我々の信ずる『戒め』の産声でもあるのだから！ あーっははははは!!!

フランス
ノルマンディーの
とある森
キャリ
キャリ
キャリ
キャリ
キャリ


くそっ…空軍の支援はどうなってんだよ
こう森が深くちゃ飛行機さんからは敵も俺達も見えやしねぇよ！
ノルマンディーから海岸線を制圧した連合軍だがベルリンを一気に落とせずドイツ軍の強固な抵抗に苦しむことになる
ノルマンディー
連合軍
見えました…充分に射程内です 1100m
よーし歓迎会の始まりだ外すなよ！
了解(ヤヴォール)!!!
ドゥン
フォイア!!!

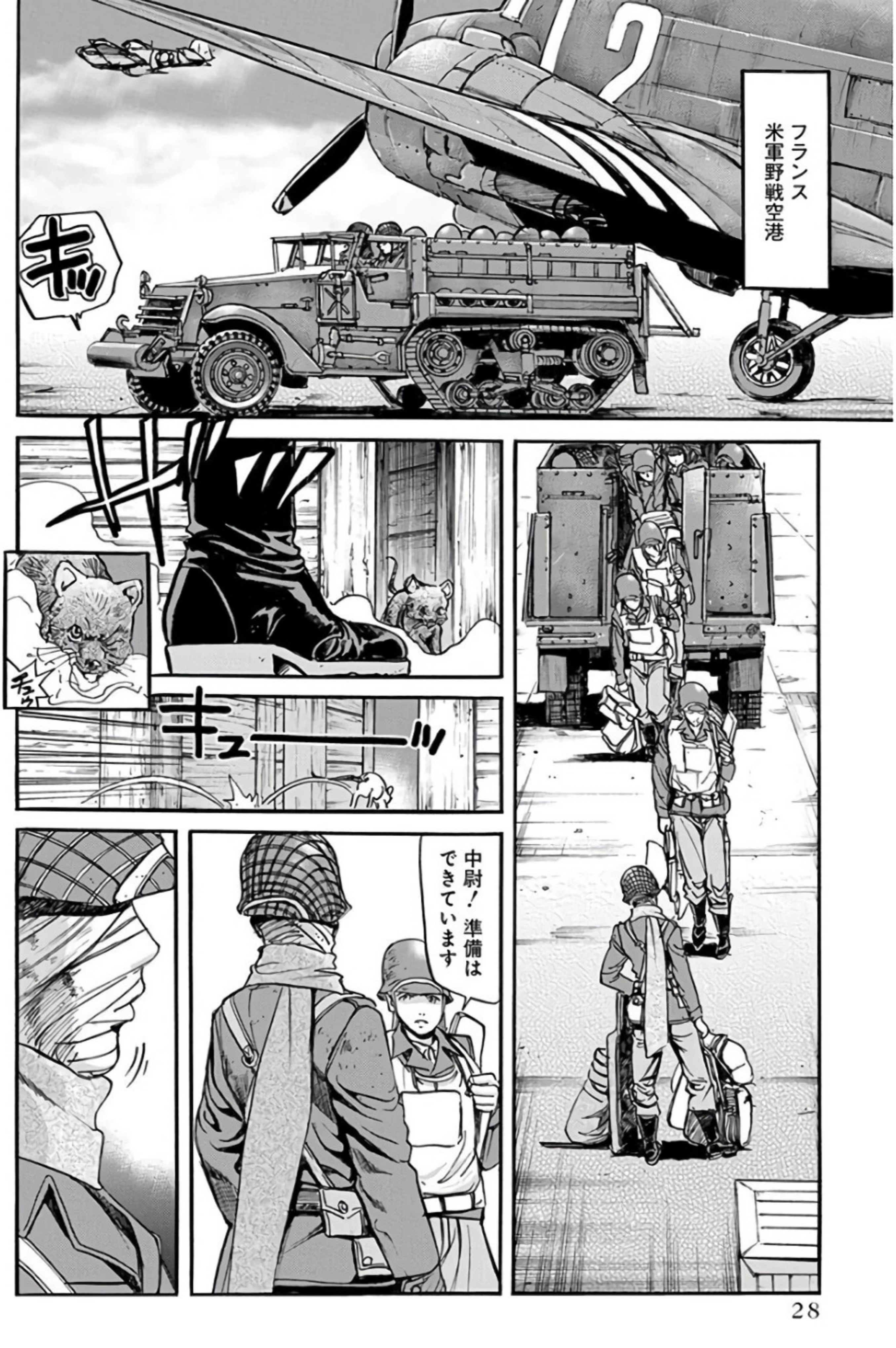
ガガーン
ドガッ
森から撃ってきたぞ
1時の方向…
ギャーン
怯むな！GO！GO！
うわあっ
ガチッ
!?

チュチュチュッ
カン
カーン
ダダダ
ドイツ軍の
練度・士気は高かった…
だがヨーロッパ全土に
広がった戦線は維持できず
連合軍の圧倒的な物量で
じわりじわりとその
支配地域を失っていった
ダンドドド

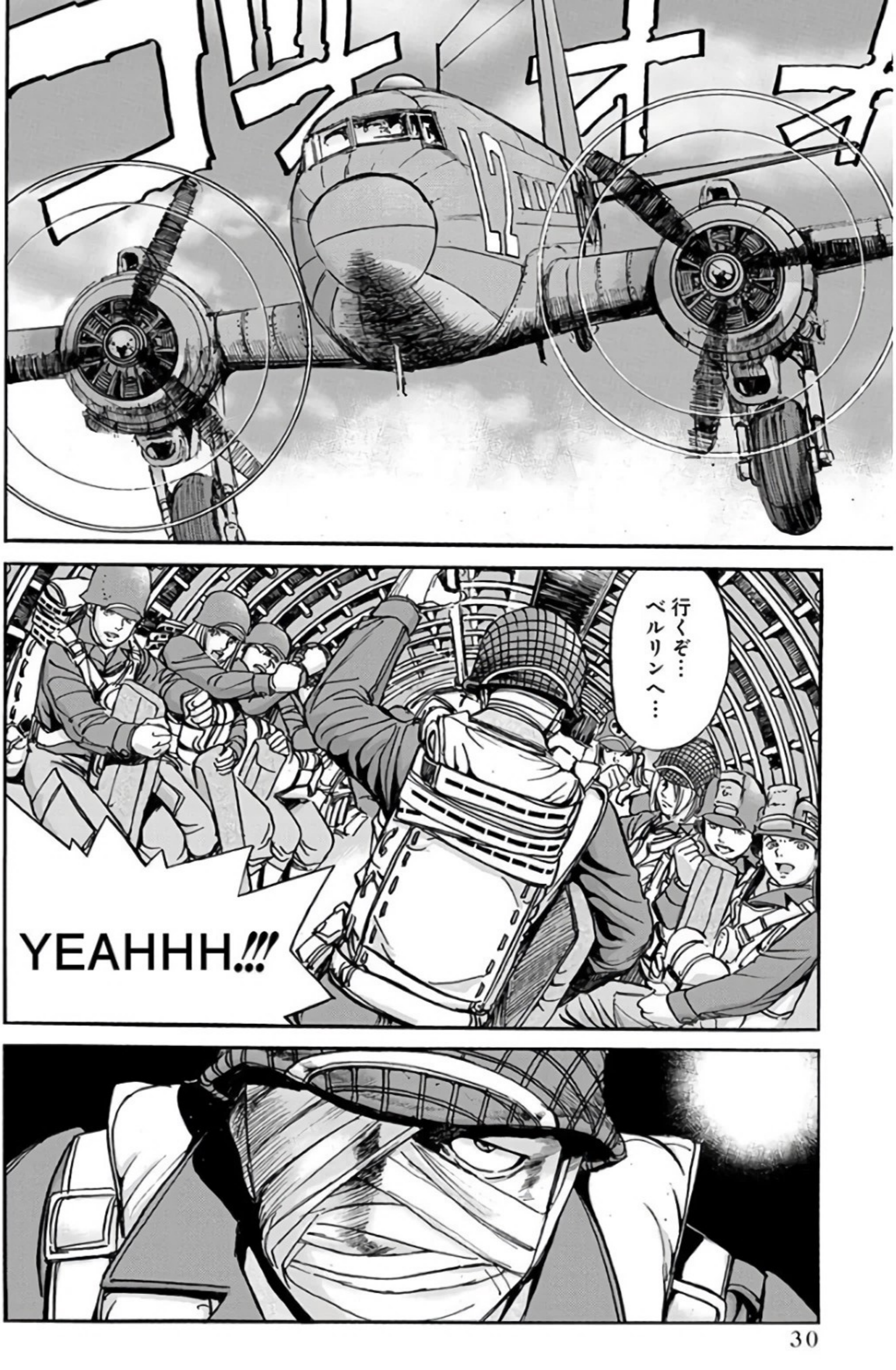
東部戦線
スターリングラード
東部戦線は
ノルマンディー上陸作戦よりも
以前からドイツ軍にとって
『悪い』状態が続いていた
ドイツはソ連領土の
多くを手に入れるも
あっという間に
押し返され
要所の都市を失い
一度綻んだ戦線は
二度と
回復することなく
ベルリン
ドイツ
将兵を次々と失いながら
東西南北
すべての地域を失って
敗戦の色は濃厚となった
俺達
『シェイファー・ハウンド』は
ベルリン周辺の孤立部隊の
救助が主な任務となった

この大きなうねりの中で
俺達への補給は潤沢で
玉砕覚悟の指令も飛ばず
守られているような
不思議な感覚を俺は覚えていた
それでいて
日々生きること
生かすことを考え…
俺は気付くことができなかった
撃え――っ
その『終わり』に…
数か月後…
俺達は
最後の戦いを
始めることになる

ドイツ
ベルリン
ドイツは
最後まで徹底抗戦
することを選択し
第2白ロシア
方面軍
米第9軍
第1白ロシア方面軍
ベルリン
第1ウクライナ
方面軍
米第1軍
ベルリンは
包囲されつつあった


フランス
米軍野戦空港
キッ
キュー―ッ
中尉！準備はできています

間に合ったな…
AIR BORNE
010


行くぞ…
ベルリンへ…
YEAHHH!!!

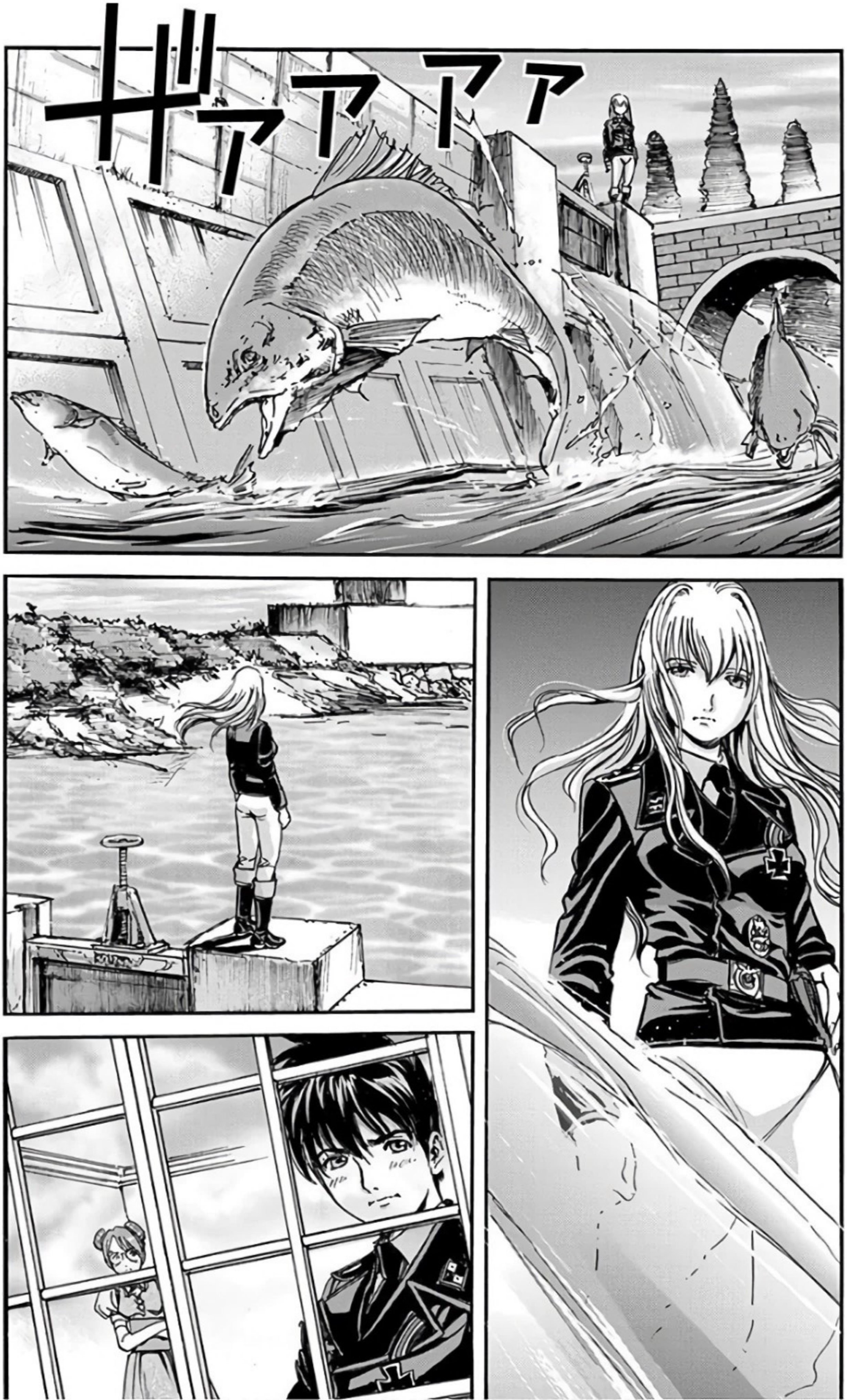
ソ連軍（ベルリン包囲）
野戦陣地
ガチャ
ガチャ
まったく
何だってんだ
ガチャ
おっ！良い酒
持ってるじゃねぇか！
1本めぐんで
くれよ！
ガチャ
こんな時に…
いいぞ？
中尉にお届け
する酒だがな
ゲッ
そ…
それは…

どうした…調達できたのか？
何とかくすねてきましたが…
よいしょ
あれだけあって酒が足りないって…
一体どんだけ飲む気ですか？
コロ
コロ
マルト中尉
死の炎…

この戦争もやっと終わる
灰になった同志達の魂は――
どうせ消える炎ならその灰がダイヤモンドだった証を見せようじゃないか!!
向かえ!!ベルリンへ!!
はっ(ダー)!
ゴゴゴゴゴ
中尉(レイチェナント)!!
一体どこへ行くのだろうな…

第46話◎最後の任務

ロシア軍の先端は
ベルリンに迫っていた
郊外にある『猟犬の巣』も
廃棄が命じられ
極秘部隊ゆえに
資料の処分や
設備の破壊が
進められた
キィィ
キィ


ザァアアァ

終焉の時だ
正式な司令書というわけにはいかないが総統特務と同レベルと考えてくれたまえ

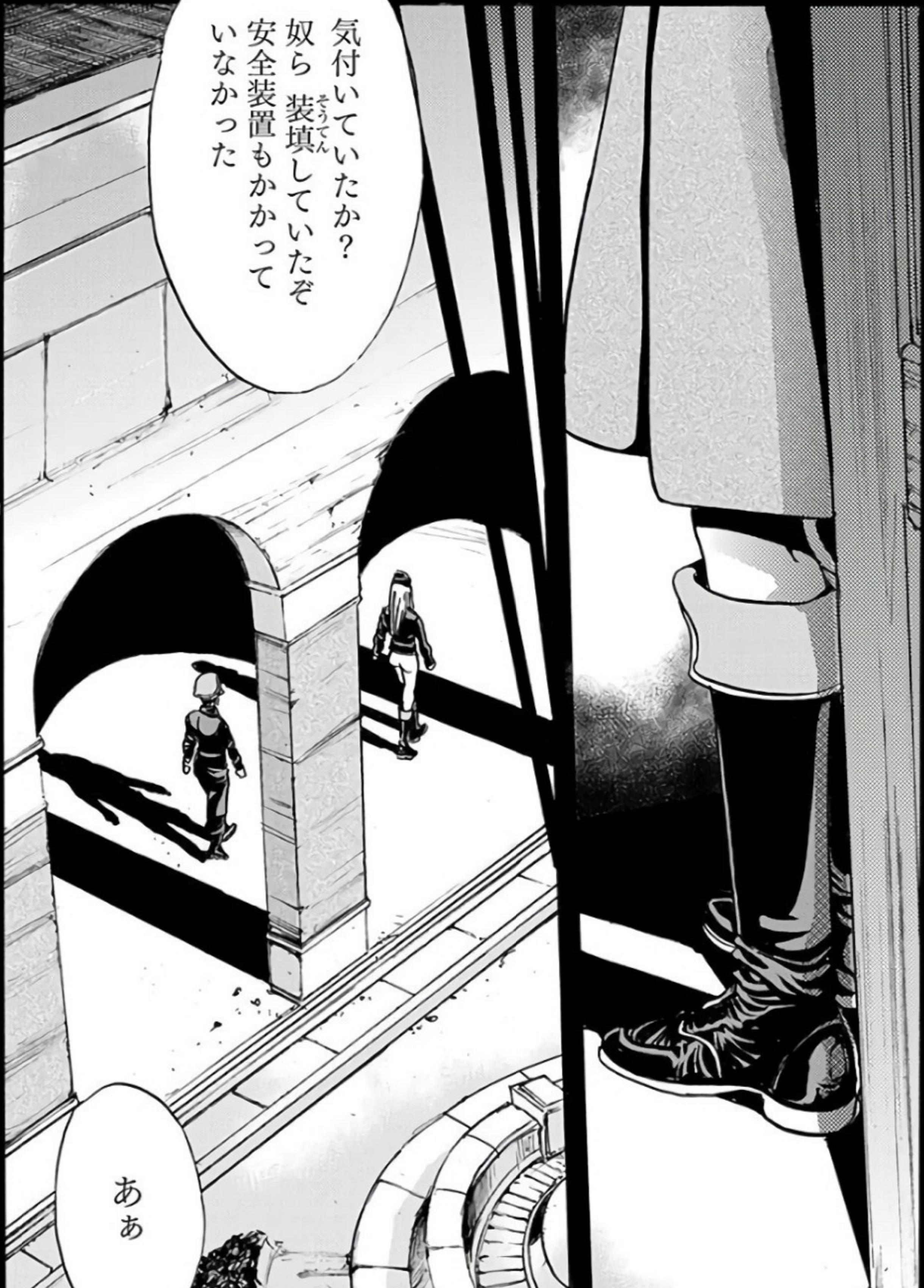
こ…
これは…!!?
アリシア博士が完成させた新兵器だよ君達はそれを守るんだそしてベルリン陥落の寸前に脱出する
し…新兵器…一体どういう…!?
君が詳細を知る必要はないよ
この戦争で我々『第三帝国』が敗北しないために必要なモノだと理解していればそれでいい

我々はこの兵器を運び出すまでの時間を稼ぐ…ということですか？
君は相変わらずだなぁそこに書いてあるだろう？
使うんだよこれを
ベルリンの地下で
首都の中心で作動させると!?350万人以上の市民がいるんですよ!?
押し寄せるソ連軍200万人に対抗する起死回生の作戦だと思わないかい
ユート君？
……

この戦争は
もう…
ザ
ニヤリ

…大丈夫なの？
はははは！
命の惜しくない
人間なんて
いやしないよ
だが君も悪趣味だな
『アレ』を
伍長閣下の愛犬と
同じ名前にするなんて
…ブロンディ

数奇な運命だ…戦争の犬として成長したシェイファーが死をバラまく新兵器『ブロンディ』を守る…
同じ『犬』同士仲良くやってもらうとしよう
どうしても作動させる…私の手で完成させた『アレ』を…
そしてあの人の名前を世界に…
随分と義父の物理学者を恨んでいるようだね
君の研究成果つまりは君を育て上げた彼の研究は世界中に死をバラまく
何十万 何百万 何千万という死がこの後数百年に渡って繰り返される
ブロンディは…君の『愛犬』は真っ黒な歴史の先鞭となるよ！
フ…
保険もしっかり掛けてあるしね
キィィィ


気付いていたか？
奴ら 装填していたぞ
安全装置もかかって
いなかった
ああ

貴様が命令に従わなければ射殺するつもりだったのだろう
この状況だ…
構え
狙え
説明は後からいくらでもできる
あんな新兵器を作動させたところで死人が増えるだけだ状勢が変わるわけない
パーンパーン
『命を守りたい』…か

相変わらずの不良品っぷりだな

ただ…
『守る』のは我々の任務ではない…そうだろう？
!?
さぁ任務の確認とやらに行くぞ
不良品の小隊長殿

ベルリン郊外
ドイツ軍
防衛陣地
オ…
オットー先輩!?
おおう！
やっと来たかユート！
入れ！ 驚くなよ！
そ…
その格好は…？
それに…
US

おう!!
米軍のM10に偽装したパンター戦車よ!!
クリソツだろ!!
いや…これって条約違反じゃ…
おいおい固いこと言うな森で攪乱戦の最中なんだ結局 現場にゃあ俺様が必要って訳なんだよな!
よし準備にかかれ
了解!
はぁ…
さて本題だ
手短にいこう

トリスタンの野郎に変な指示出されたんだろ？
なぜそれを…
お前達が守る予定の『ソイツ』はとんでもねぇシロモノだ
1㎞以内の人間は蒸発数㎞以内を長期汚染するって話だ
俺様の情報網を甘く見てもらっちゃ困るぜ
つまり俺達の首都は死の街に早変わりって寸法よ
そんなに…
何でその情報を俺が持ってるかというとだな…
フロイライン…出番ですぜ！

エ――……
おっと！名前は言えねぇんだ まぁ想像つくよな お嬢様（フロイライン）だ
こんな形で申し訳ありません この戦争の中枢である 総統府に近い者とだけ 認識して頂ければ結構です
フロイラインは トリスタン達の行動を 監視してて な あいつらは何だか知らねぇ 『組織』を後ろ盾に 動いてやがる
それはもちろん 『第三帝国』じゃねぇ

奴らの目的は
戦争の
逆転や終結では
ありません
できるだけ
たくさんの
人間を殺すこと
!!!

だから
シェイファー・ハウンドは
『救出』するんだよ‼
ベルリンを‼

「マーナ・ガルム」からの
命令はどうなるのですか…？
あいつらの命令は
正式じゃねぇ
大体 俺にこんな格好
させてるのも
奴らが後ろで
糸引いてるんだろ
トリスタンの野郎
俺を『誤射』で
殺したくて
仕方ねえらしい

いい顔だ そういう所が 気に入ってるんだよ 後輩！
ぐぐ
だがよ この救助任務 かなーりの確率で お前達…死ぬぜ？
我々『シェイファー・ハウンド』の 隊員の命は ライフル１丁 手榴弾１個に等しい
そう言ったのを 覚えていないのか？
ぐっ

第502大隊所属特務救助猟兵小隊シェイファー・ハウンド!!!ベルリン救助の任務につきます!!!

頼むぜ 後輩！ 死ぬなよ！
フフフ
逃げ出さなくて いいのか？
ふざけるな
大体 逃げ場なんて どこにある
ははははは！
そうだな！

105
099
SF

107

ブリーフィングで説明した通り我々はベルリン市そのものを救出する！
闇夜に紛れて市内に突入！中枢にある施設を占拠しその作動を食い止める！
もう一度確認する！これは武装親衛隊正規の任務じゃない
俺のわがままと言ってもいい
この任務が納得いかなければ今の内に隊から離れてもらいたい

…すまない
みんな…
死なないでくれよ

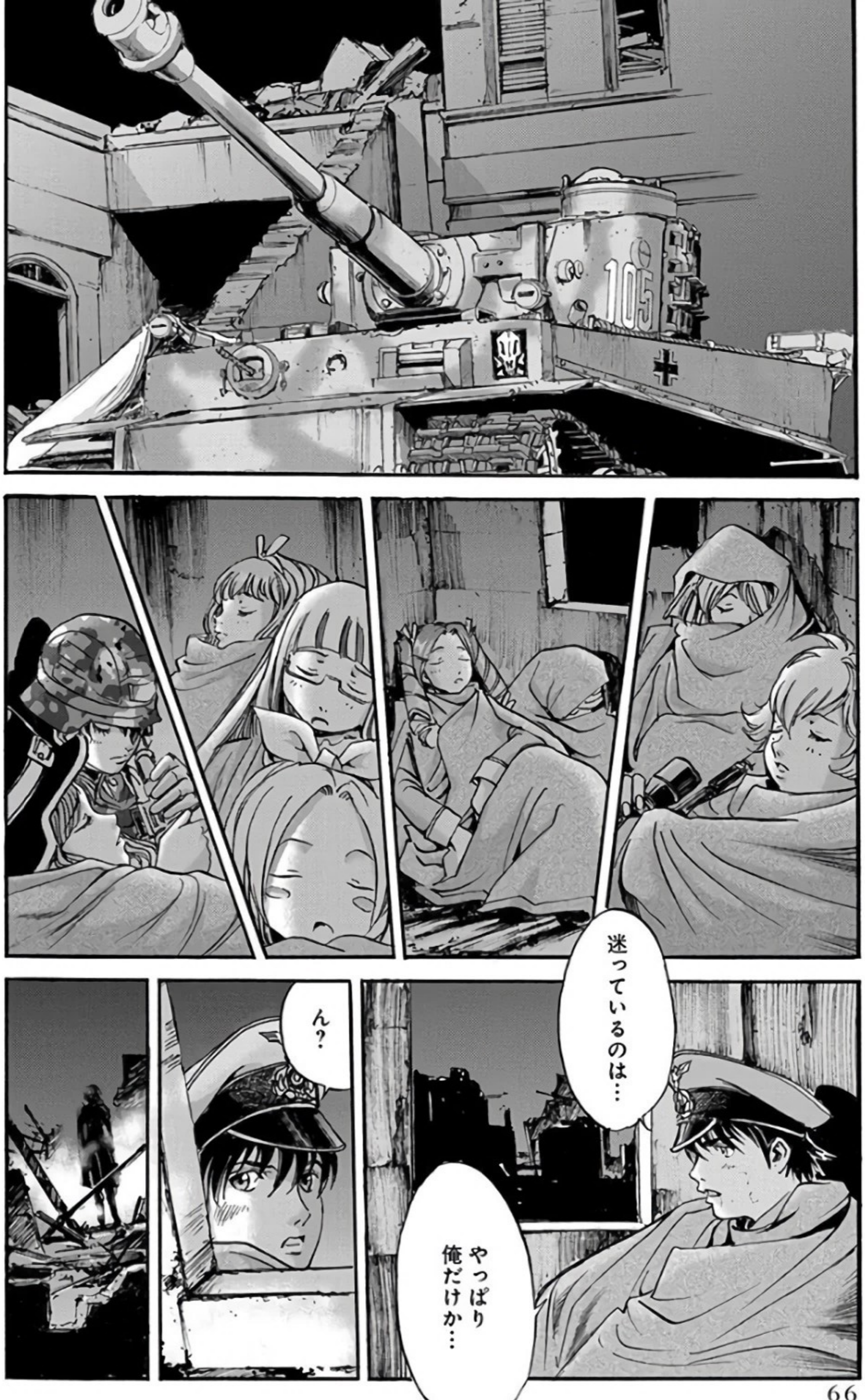
よーし行くぞ!!
戦車前進(パンツァー・フォー)!!!
ゴオォオン

第47話◎ようこそ

瓦礫の中に隠れているが戦車も兵員も相当いそうだ…
5号戦車が2両見えますそれ『だけ』とは思えませんし…
こちらは戦力も弾薬も限られている守備する向こうは潤沢
不利で不明な要素が多すぎます今まで以上にイチかバチかですよ
襲撃は夜半すぎだ作戦を立てよう

もう一度確認します
本当にやるんですかユート？
そう決めたんだ　マイタ
ベルリンはもう数日で陥ちる
そして数十万の両軍兵士と
数百万の市民を巻き込んで
「新兵器」が炸裂する
そんなことをしても
俺達の国は
もう勝てないのに…
Laibhaus
あんなに大切にしていた仲間の命をこの状況でこれほどの危険にさらすのですか？
もう一度考え直しませんかユート…
すまない
そんな…今さらどうしてなのですかユート…やっぱり私は…
俺は…どうしようもない小隊長なんだと思う君達が言う通りの不良品だ…

ただ…知ってしまった
知ってしまってはいそうですかと見過ごせる事態じゃない
ユート…
しっかり休もう
数時間で出撃だ


迷っているのは…
ん？
やっぱり
俺だけか…

どうした
眠れないのか？

…………
ﾀﾀﾀﾀ
今のシェパードは？
最初に気付いたのが一番鈍い貴方なんてね
ふ――――…
……？何を言っている？

『マーナ・ガルム』へ
報告書を送ったんですよ
作戦取り消さず
突撃します　とね

!?!?!?!?
!?!?!?!?

ユート…貴方の作戦は間違っています今なら引き返せる
マイタ…？
トリスタン卿の特務が第三帝国と無関係なのは理解していますよね？
もちろんそう理解している…だから…
それが貴方の望む世界の為だとしたら？
貴方も貴方以外ももちろん私も及ばない『知』がそこにあるとしたら？
一体…何の話をしているんだ？
なぜ君は『マーナ・ガルム』にそんな報告書を…
ユート…
ユート・ツァイス上級曹長…

この戦争も
その前の戦争も
ずっと前の戦争も
ある目的の為に人為的に
起こされたものだとしたら？
貴方が求める
『人の死なない世界』の為の
戦争だとしたら？
…人の死なない世界の
為の…戦争？
世界は人が好き勝手
生きるには狭すぎる
人は世界で好き勝手
生きるには
欲望が大きすぎる

人の数が 欲望が
世界を蝕み切る前に
『ある組織』は
人を管理する計画を立てた
『戒め』と呼ばれる
それに従って
管理する側と
される側の人間を
選んでいるんです
トリスタンは
その管理する側の
人間だと言うのか？
そして…君も…
私が選ばれるかは
この戦いの結果次第
そう…
私はまだ
どちらでもない…
だから!!

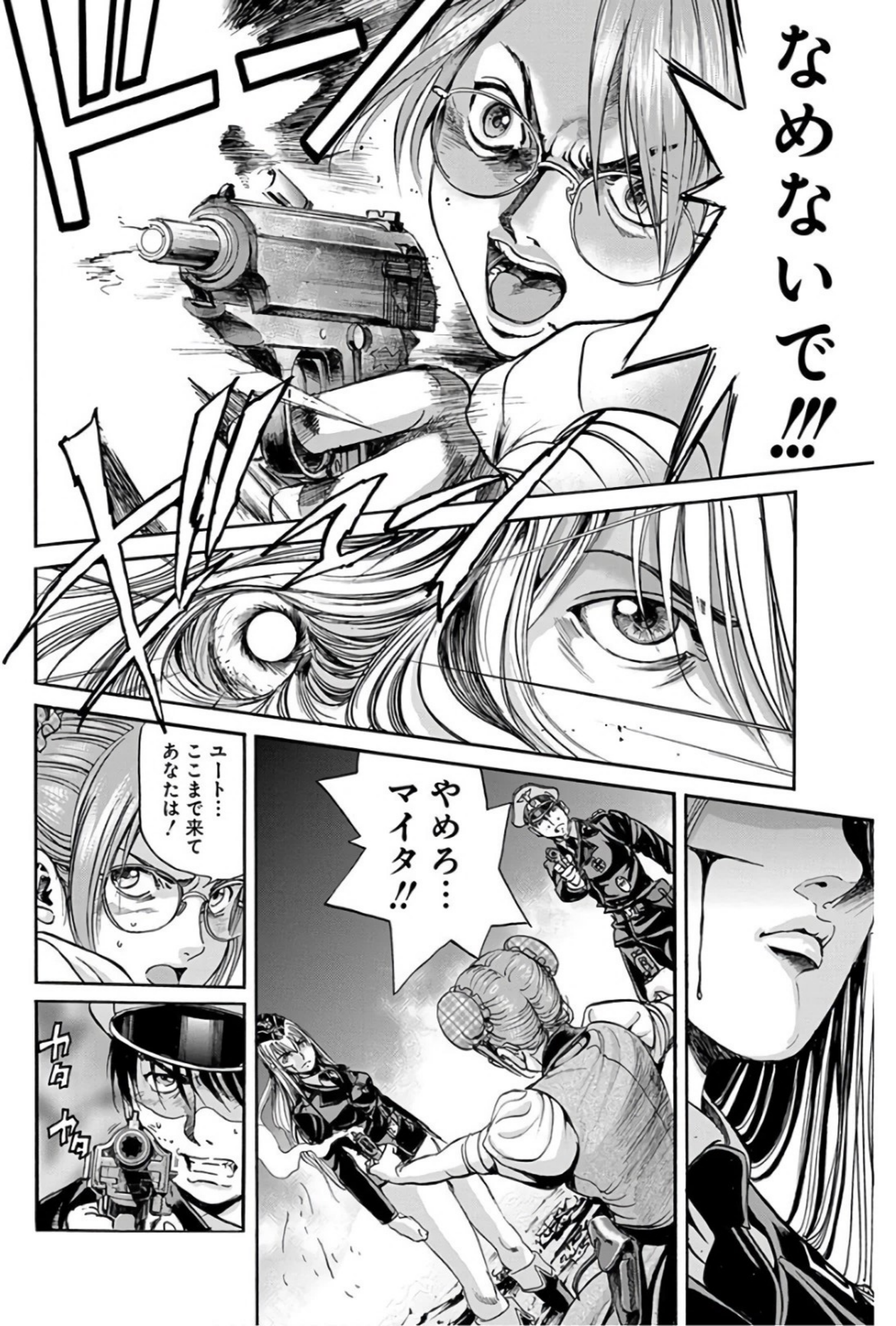
チャッ

良い反応速度ですね 不良品の小隊長とは思えない
その組織とやらが… 選ばれた人間とやらが… ベルリン市民は死ぬべきだと決めたのか?
そうです でもベルリン市民だけではありません
この戦争での全ての死を決めたのです
貴方も理解できるはず! 私達の組織の大きさを! 組織こそが世界そのものなのですよ ユート! そして私達はこの戦争によって選ばれる!
俺達が選ばれる!? 何の権利があるって言うんだ!?

やはり不良品のままなのですね
権利？
あるに決まってる彼らは『世界』なのですから
俺は俺の意思でここにいる!!
不良品で構わない!!
俺はただこの手が届く範囲の命を守りたいだけだ!!それが馬鹿げていても俺は俺の意思に従う!!
そう決めてここにいる!!『世界』なんかの意思でたまるか!!
いい加減に目を覚まして!!
………
俺の部隊で死んだ彼女達は俺の責任で死んだんだ!!誰かのせいであってたまるか!!俺の意思が彼女達を殺した…それでも俺は…
私達は選ばれるのよ!!

選ばれる？
誰にだって？
盗み聞きなんて貴女らしくないわね
カヤ!!!
らしくないことをしているのはお前なんじゃないのか？
運命を他人の選択に委ねるなんて『猟犬』らしくないじゃないか

他人ではないわ
『世界』の意思
トリスタン卿を通じて
その意思に
従っているだけ
『卿』？
トリスタン『中佐』
ではないのか？
人の命を身分で区別する
アマチュアの好きそうな
敬称だな
あなたの
そういう
所が嫌い
いつも人を
見下してっ!!
随分と
感情的じゃないか？
どうして…
ここで特務通り
『戒め』を遂行すれば
選ばれた市民として
幸せな未来へ続く
道を歩めるのが
どうして
わからないの!?
あははははは！
幸せな未来!?
他人に決められた
家畜のような
生活がか!?


なめないで!!!
やめろ…マイタ!!
ユート…ここまで来てあなたは!
カタ カタ

あなたが銃を向けるのは私ではないはずよ『戒め』に従えば『シェイファー・ハウンド』は『正義の軍』としての道を歩めるとわかるでしょう？
あなたも…
人類の未来を繁栄を守る『選ばれた騎士』になれるのよ！
………
今度は騎士か？お花畑にでも立っているようだなお姫様
黙って!!!
次は当てるわよ!!!
無理だな貴様のような『アマチュア以下』に殺せる兵隊はこの世に存在しない
黙って!!!

銃を下ろせ!! マイタ・ガドゥワン曹長!!
頼む!! 下ろしてくれっ!!
どうしてわかってくれないの!! わかってくれないなら!!
あなたも!!!
随分と勝手な『選ばれた騎士』様だな
意にそぐわぬ者は殺して回るというのか?
人殺しの貴女に言われたくない!!!
そうだ私は人殺しだ

貴女はただ自分の為に殺したいだけでしょう？
私達は世界の為に選ばれた人々の為に『正義』を遂行しているだけ…貴女のような殺人者と違う!!
結局殺すんだろう？何が違う？
貴女に正義はないのカヤ!?
正義？
正義だと？
はははははは！
そんなものがあるか!?貴様の掲げる正義の反対は何だ？不義か？悪か？くだらん!!!

正義の反対に立ち
その力を振るうもの
正義と対立し
死を撒き散らすもの
それらもまた
正義じゃないのか!?
酷い顔だなマイタ
犠牲に目を向けず
他人の血を貪って
自分の行いを
妄信的に正当化する
家畜の顔だ
ギリ
貴様っ!!!
撃て
今までのお前なら
猟犬のお前なら
こんな距離で
外すことはあり得ない!
さぁトリガーを引け!

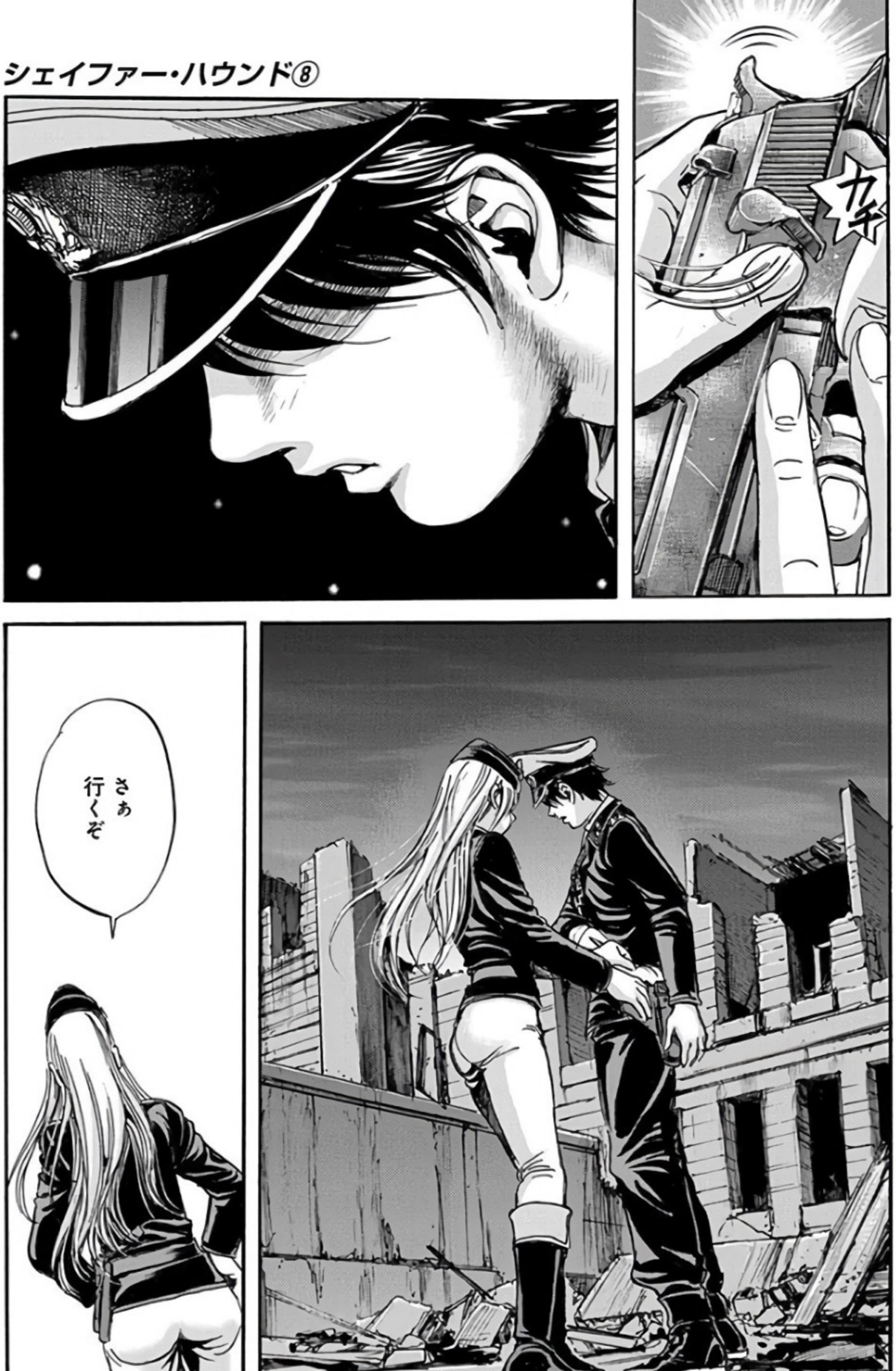
あなたはどこまで…
お前に私は殺せない
ドッドッ
……………………
やめてくれ…撃つな…
さぁ撃てぇ!!
選ばれた家畜に何者をも噛み殺す猟犬が殺せるか!!!
っ———!!!
やめろぉおおおおおおおおおおおおおおおお

どうして…
ドロ
……して
ジュッ
こんな…

銃声で敵が来るぞ
マイタの遺体を隠して
すぐに移動だ
カタ
カタ
カタ
毎回…
毎回…
何で…
俺は仲間の命を
守れないんだ…
カタ
カタ
命を
守れなかったんじゃ
ないだろう?

お前の意思でトリガーを引いたんだ
びくっ
お前はお前の手でマイタの命を奪ったんだよ？ユート

お前が
お前の殺意がマイタを殺したんだユート・ツァイス上級曹長


カチ
さぁ行くぞ

カッ
ああ…まさかこんな所でお前にこれを言うことになるとはな
ようこそシェイファー・ハウンドへ

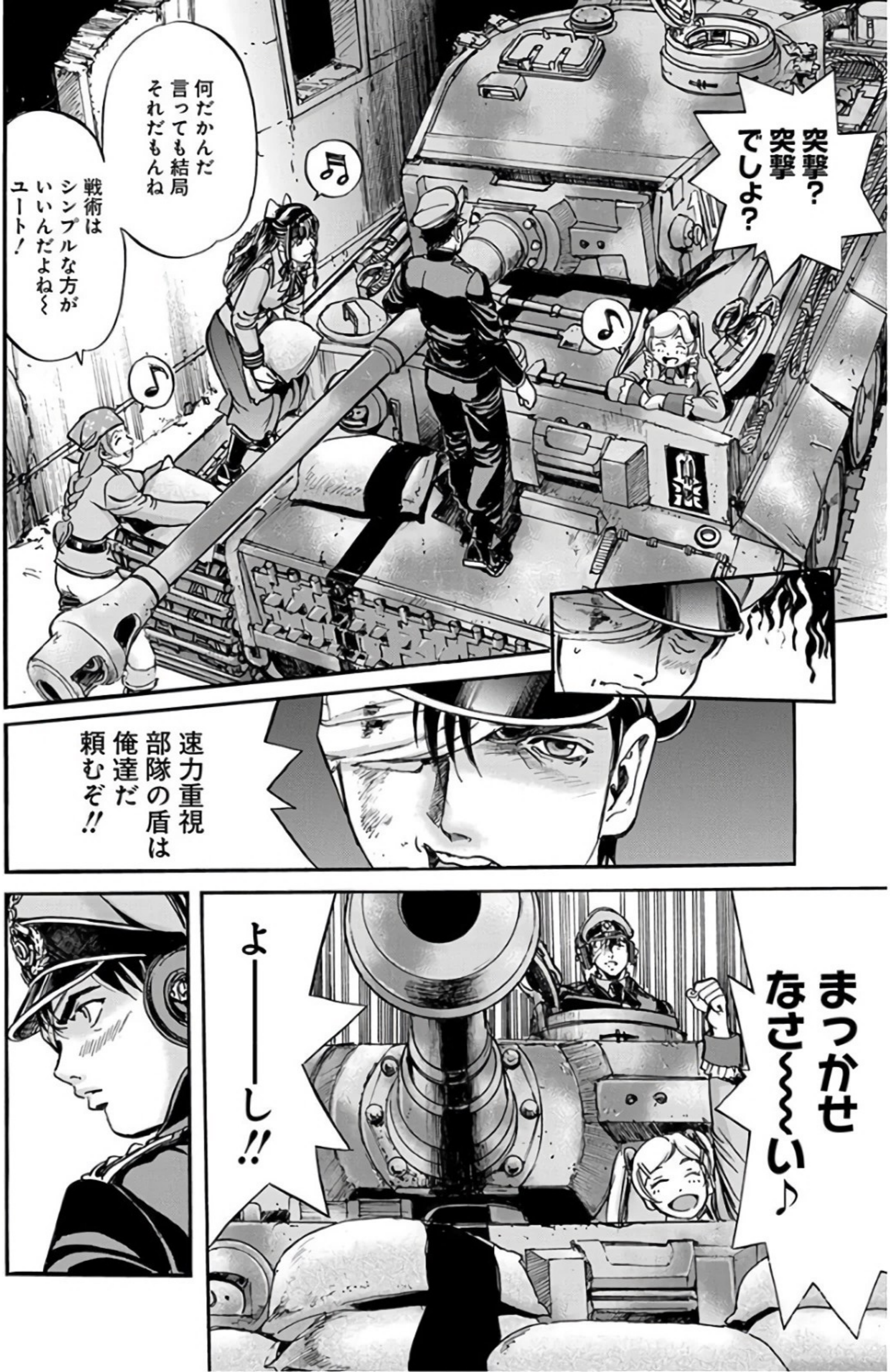
第48話◎突撃と迎撃

こちらの動きがバレている以上奇襲にはならない
はい完了
案の定…
ありがとうアイマ
巣に籠って防御の態勢というわけか

ドイツ軍中戦車
Panzerkampfwagen V Panther
五号戦車 パンター
◎諸元
全長8.66m 車体長6.87m 全幅3.27m 全高2.85m
重量44.8t 速度46〜55km/h(整地)
主砲 70口径75mmKw.K.42L/70(79発)
副武装 7.92mmMG34機関銃×2(4,200発)
装甲 砲塔前面110mm(傾斜11°)
エンジン MaybachHL230P30 700hp(520kW)
乗員5名
開発が極秘かつ最優先とされたパンターは、ソ連軍の名戦車T-34の影響を受け避弾経始を採用しているのが特徴。ドイツお得意の分厚い装甲と設計で非常に強固な防御力と近距離では8.8cmFlakをしのぐ貫通性能をもった70口径砲の攻撃力を備える傑作。
パンターの前面装甲は110mm 被弾傾始を考えると ティーゲルで500mに接近しても 正面は抜けるかどうか 三突だとゼロ距離でも 無理だろう
無駄な時間を 取ったおかげで 夜が明けそうだ もうロシア軍が なだれ込んでくる 迷っている暇はないぞ
待て… あの奥!?

ドイツ軍駆逐戦車
Jagdpanther
ヤークトパンター
◎諸元
全長9.87m 車体長6.87m 全幅3.27m 全高2.715m
重量45.5t 速度55km/h(整地)
主砲 71口径88mmPak43/3もしくは43/4(60発)
副武装 7.92mmMG34機関銃×1
前面上部装甲80mm 弾道上装甲160mm
エンジン マイバッハHL230P30 700hp(515kW)
乗員5名
パンターの車体をベースとして戦闘室を増設し、88mm砲を搭載した駆逐戦車。
分厚い前面装甲と傾斜で連合軍のほとんどの戦車砲を正面から弾く
とんでもない防御力と88mm砲の攻撃力で最高の評価を受けている戦車である。
伏兵か…くくく 随分と慎重なんだな
ヤークトパンターは 弾道上装甲が160mm いくら8.8cmFlakでも 正面撃破は不可能だな
密集隊形で突撃する
速力をもって接近し歩兵で車両を叩く
敵の歩兵と正面衝突すれば 数も装備も こちらが不利だぞ

相手は防衛目的で受け身でいる またあの装備の綺麗さ 場数はこちらが上だ
敵が態勢を立てる前に蹂躙するか
ふふふ
猟犬向けの作戦を言うようになって来たじゃないか
くそっ… 俺だって好きでこんな作戦立ててる訳じゃない
ベストな選択だ さぁいくぞ! 先陣はお前の105号だ いいか 当たりどころが悪ければ一撃で木っ端微塵になる
ここまで来て死ねるか
いきなり死んで作戦を台無しにしてくれるなよ


突撃？突撃でしょ？
♪
何だかんだ言っても結局それだもんね
♪
戦術はシンプルな方がいいんだよね〜ユート！
速力重視部隊の盾は俺達だ頼むぞ!!
まっかせなさ〜〜い♪
よ――――し!!

この場に及んでビビってるのミュー？
違うよ！ユート達がモタモタしてたら後ろから小突いてやるんだから！
それは面白そうだね♡
ここに火がついたら大変ですね
火がついてるのはアタシの心だよ！重火器使い放題！
よかったねリィア…
こっちも派手にやろうぜ！
ス

こちらSS 502猟兵大隊所属 特務救助 猟兵小隊『シェイファー・ハウンド』
施設防衛中の137機関『マーナ・ガルム』に通告する
我々は只今より施設占拠に向かう 直ちに施設から退去せよ
繰り返す 直ちに施設から退去せよ
我々の行動の邪魔をする場合は実力をもってこれを排除する

あはははは!!
宣戦布告とは!!
不良品もここまで
くると逸品だ!!
いくぞ!!
戦車前進(パンツァー・フォー)!!

実力をもって
これを排除する
バカが…
自分の立ち位置も
理解できない
虫ケラめ
………
まぁいい
ソ連軍が来るまでの
余興だ
歓迎してやれ
はっ!!

ぐっ…
速度を
緩めるな!!
一直線に突撃!!

きゃあああっ
まだいける!!
速度そのまま!!

バカな!? 突っ込んでくるぞ!?
ちょ… 直撃してるのに!?
貫通距離も砲の発射速度も計算せず無駄に射撃するアマチュアが！
榴弾だ！ 敵パンターの前に落として煙幕に！
了解！
おわっ
見え…

107
当たるかよ
107

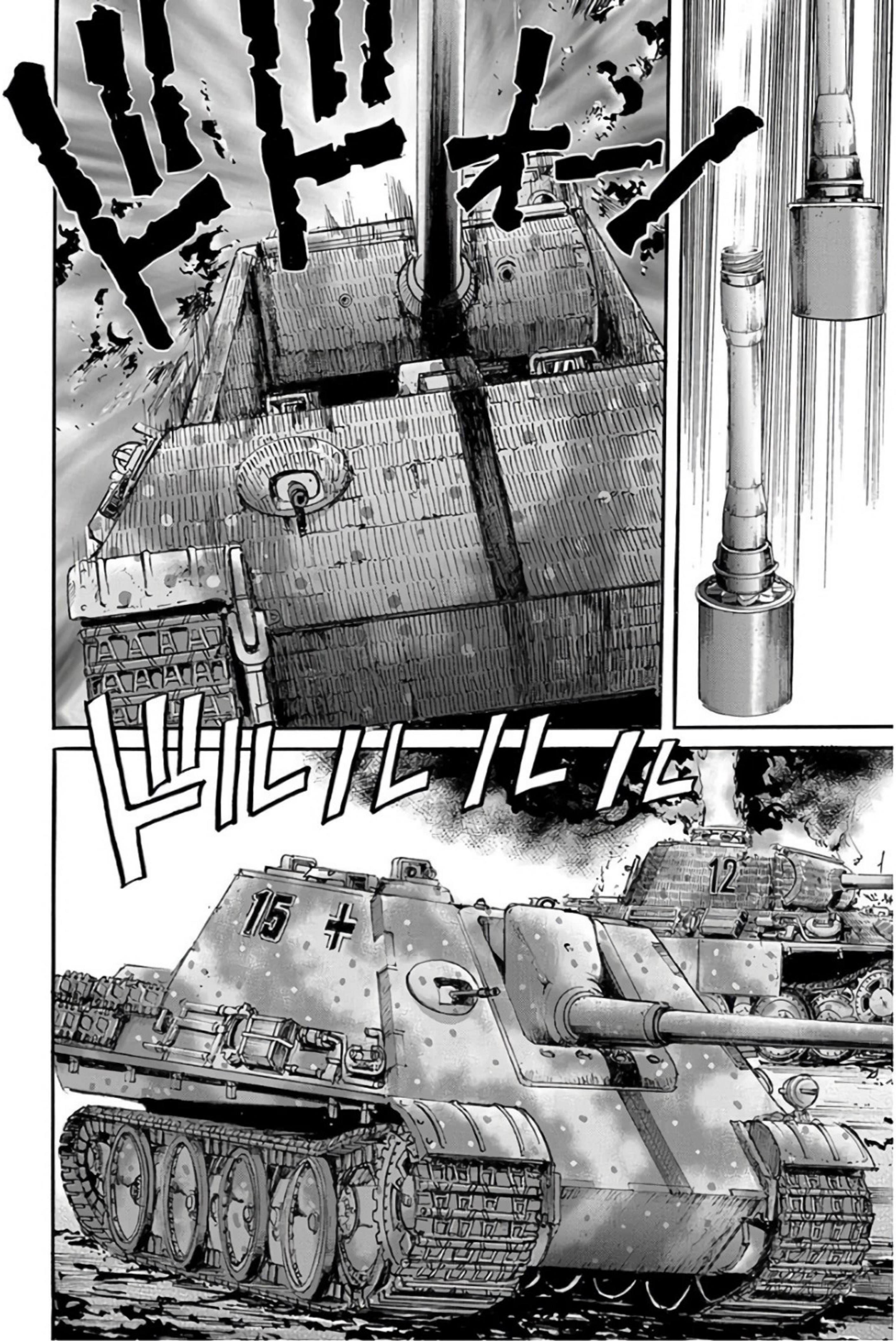
な…
何だ!?
ビビって歩兵
引っ込めてっと
こうなる
のさ!!

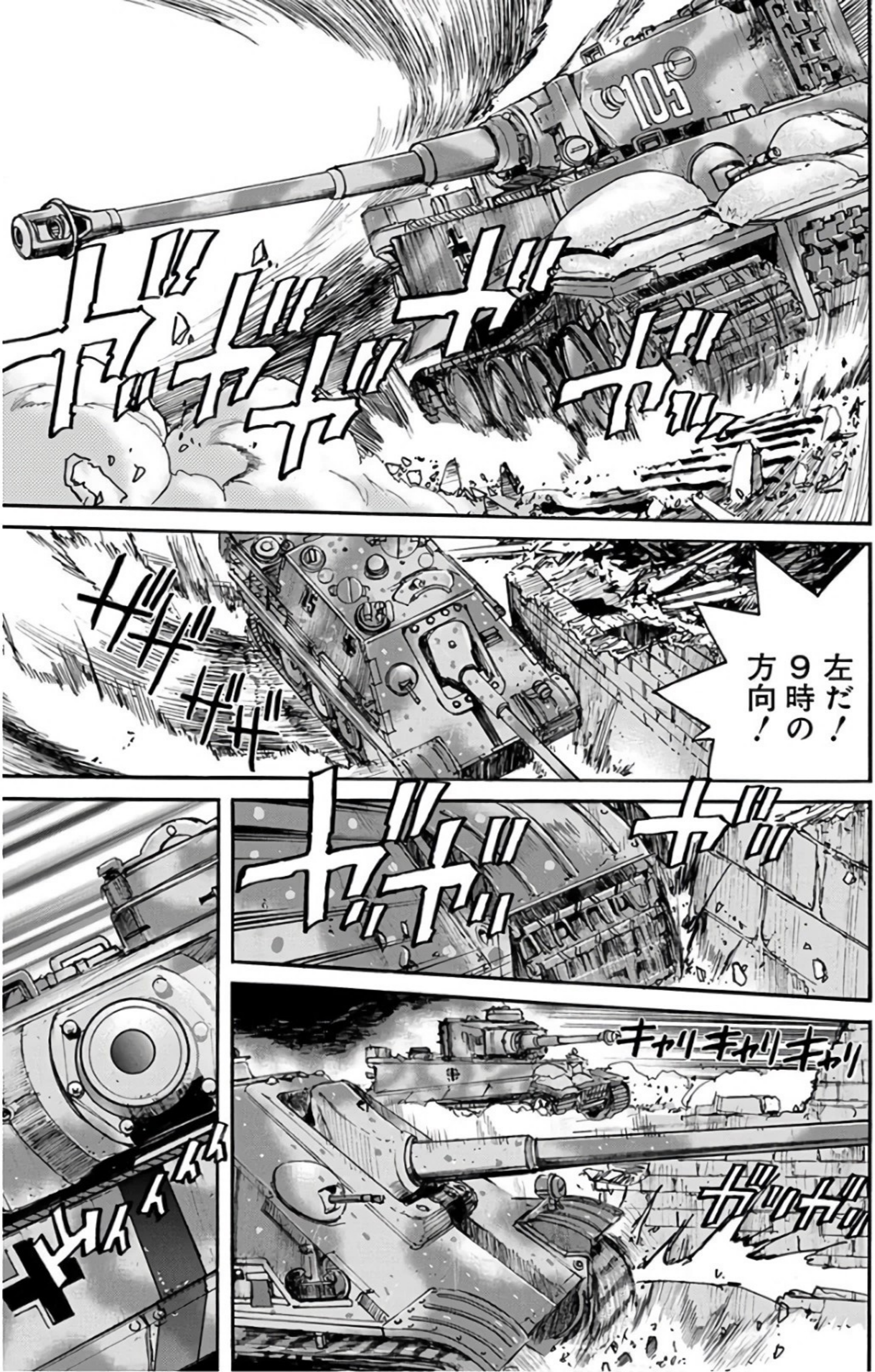
ぎゃ
ズガーン
ガシッ
うが…
ガーン

戦車同士の撃ち合いしか想定してないのか？
戦車ってのは歩兵を戦場ど真ん中に送り込むための道具なんだよ！

あぁあ
ああ！
撃え――!!
ドゴォッ

う…動きません
脱出だ
ひいっ
キンッ


ドドオーン
ドルルルル


左だ！9時の方向！
キャリキャリキャリ

撃て

殺すのが
惜しくなる
くらいだよ
ほう…
さすがは僕の
花嫁が所属する部隊
!!?
ドラ
ドドドドラ

ゴゴゴ
ドイツ軍重戦車
Panzerkampfwagen VI Tiger Ausführung B "Tiger II"
六号戦車ティーゲルII
◎諸元
全長10.28m 車体長7.38m 全幅3.75m 全高3.09m
重量69.8t 速度38km/h(整地)
主砲 71口径8.8cmKwK43 L/71(84発)
副武装 7.92mmMG34機関銃×3
前面180mm(傾斜10°)
エンジン マイバッハHL230P30 700PS(690hp,515kW)/3,000rpm
乗員5名
ティーゲルIを踏襲しつつパンター同様の傾斜装甲を搭載し、防御力を高めた重戦車。
故障も多く、運用も難しい車両だったが、連合軍すべての戦車を相手の有効射程外から
撃破できるその性能はまさに２次大戦最強といっても過言ではないだろう。

ゴ
19

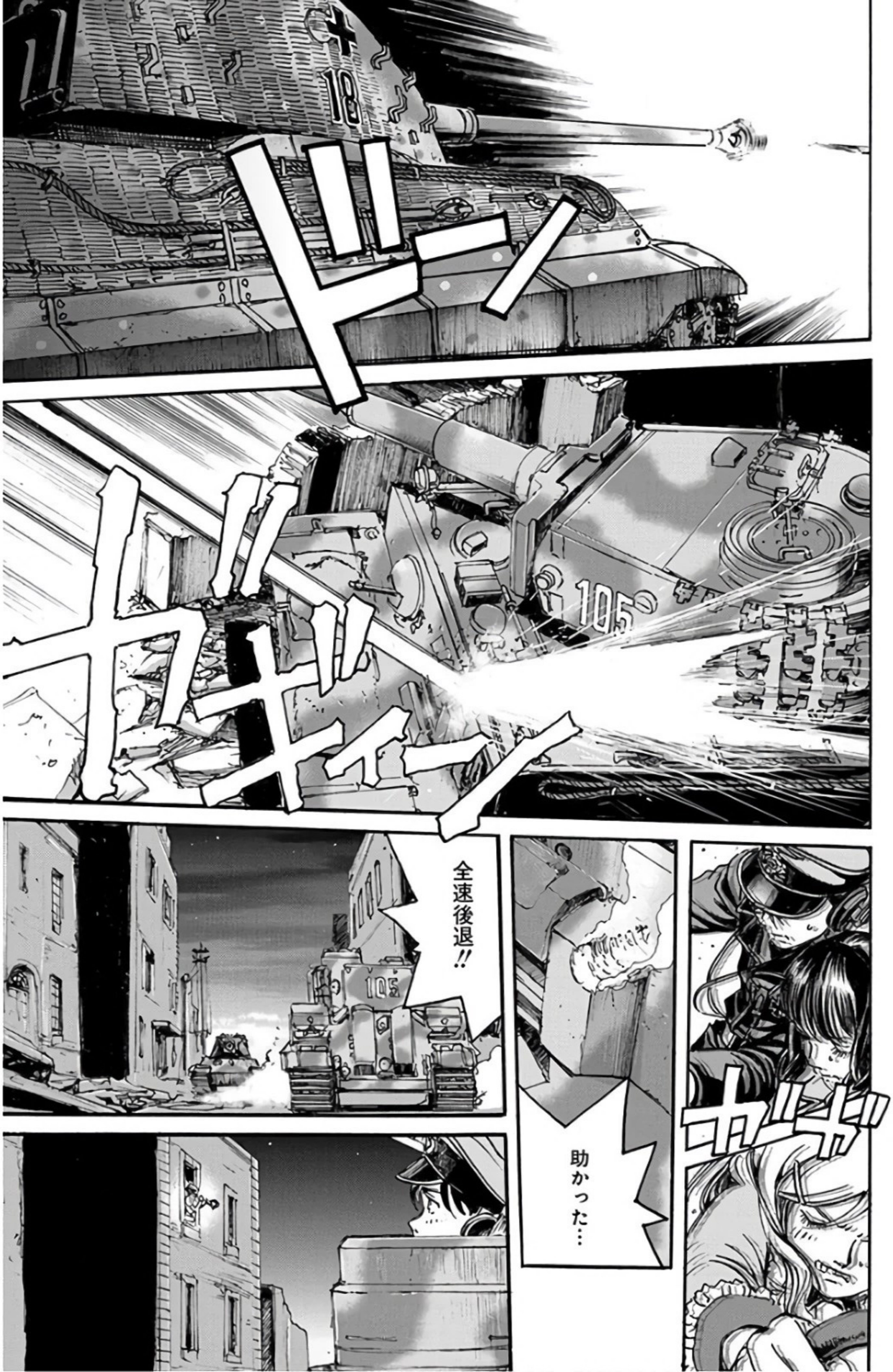
ティーゲルⅡ!?
ドォオーン
ドズッ
カンカン カン カン カン
ぐ…
なんて威力だ…
直撃したら
何も残らないぞ…

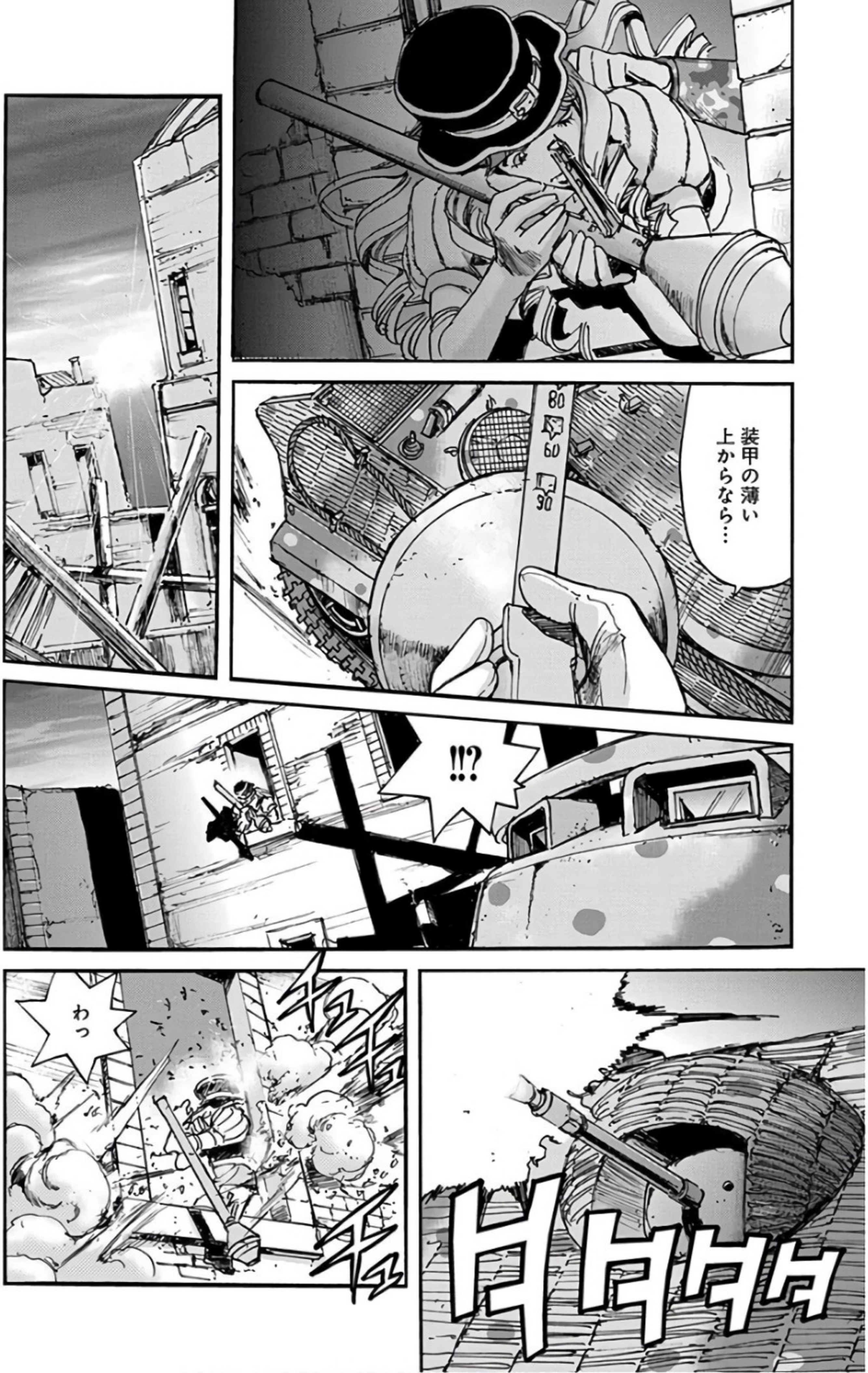
あはははは！
戦争は
数式と同じさ！
必要な分量の兵器と
必要な分量の人員を
そこに配置して
おけばいい！
個人の能力や
兵器の性能なんて
誤差の範囲内の
充分な分量をね！
ドン
ユーナ
生きてる⁉
何とか
バラ
バラ
バラ
ドゴォ！
くそっ
脚も
止められない
キャリ　キャリ
バケモンだ…

こちらの懐に入られたらまずい…
どうする…!?
キリキキッ

第49話◎最後の前進

くっ！抜けないか!?
しかし奴らの気は引けただろう!!
ズズズ
今だっ
キキッ
ズズズ
撃ってくるぞ!!
対ショック姿勢!!


ドーン
ガギィーン
ガッガ
助かった…
全速後退!!



装甲の薄い上からなら…
!!?
わっ

夜が明けちまった…動きづらくなったな
ま…まずいっ!!

凄いタイミングなんじゃねぇの!?
間に合ったみたいですね!
シェイファー!!頭ァ抑えてろよ!!
ヒュルルルル

ドォオン
オットーさんから伝言もらってよぉ！だが一撃が限界だ！すまんな！
長居は無用！
Bye Bye
生きてたらまた会おう「シェイファー・ハウンド」！

この期に及んで航空支援だと？
オットーかアイツらしいタイミングだ…
歩兵を出せ!!
数で圧倒する!!

ズズズ
099号と105号で歩兵部隊を守り前進する!!
戦車前進(パンツァー・フォー)!!

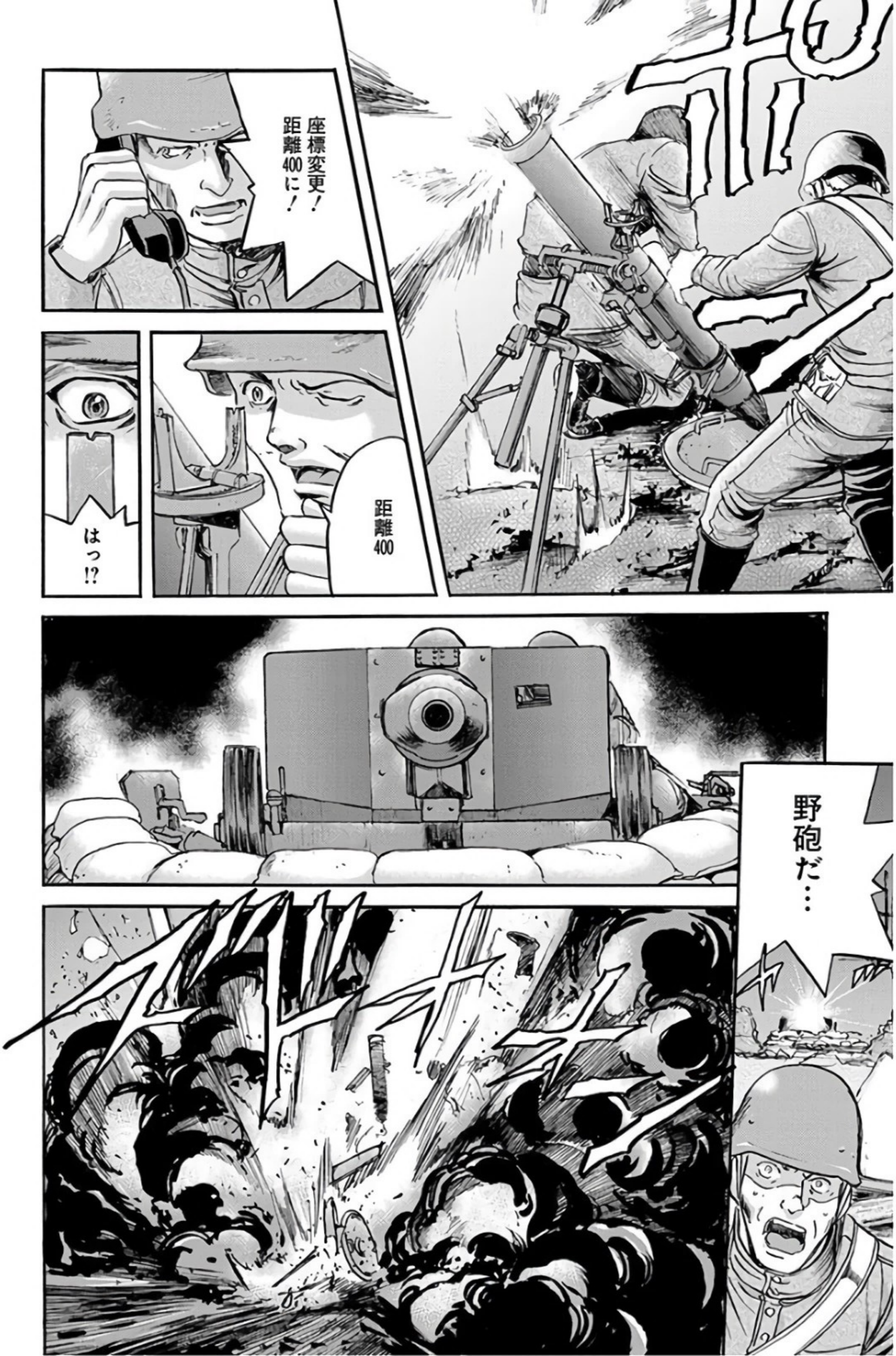
げっ
なんて物量だ…
敵の増援が止まりません
くっ…こちらが弾切れになるのも時間の問題だ…

ドドドドン
ボオン
えっ？
ぞ…増援!?
なっ…
ソ連軍だ!!
もうここまで…
いや!?
あれは…

ギリギリセーフか？
久しぶりだな！
シェイファー・ハウンド！
ソ連軍中尉
マルト・サガノフだ！
情報を掴んでるのは
君達だけじゃ
ないって話さ！
こっちの目的も
施設の占拠！
今は同じ目的の
『同志』ってわけだ！
!!!

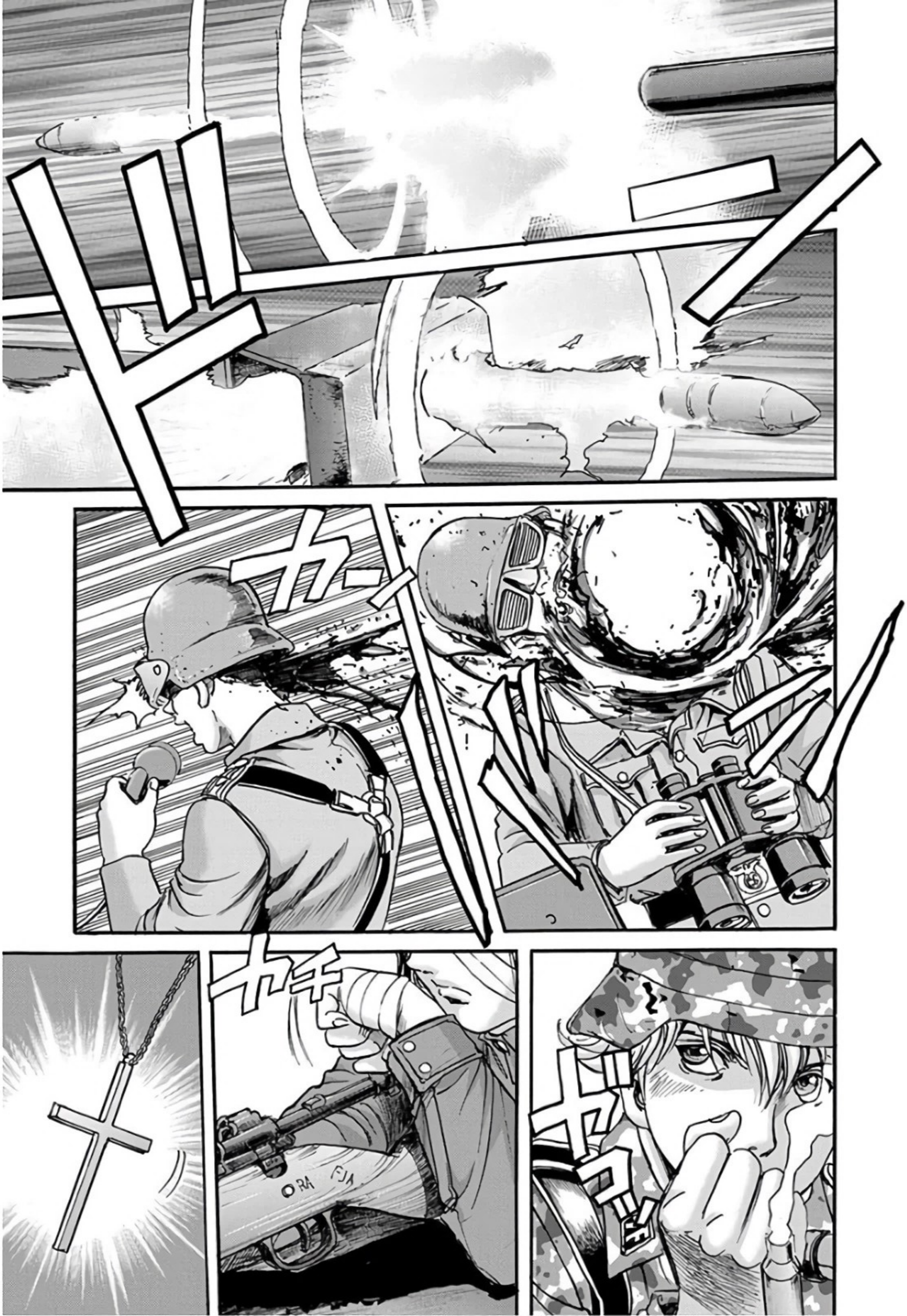
さすが僕が見込んだだけのことはある
小隊突撃(シュトゥールム／Штурм)!!

ウラーーーッ!!


座標変更！
距離400に！
距離400
はっ!?
野砲だ…

ズドドーン
野砲が2門
ここからは狙えない
ティアナどうだ？
了解(ヤヴォール)

These things have I spoken unto you, that in me ye may have peace. In the world ye have tribulation, but be of good cheer, I have overcome the world.
エイメン
Amen.
コトッ


ドーン
カーン
カチ
ギュッ

AIR BORNE
010 GRAY
U.S.
こ…今度は『グレイ・オックス』!?
言ったろ？『知っている』のは君達だけじゃないと

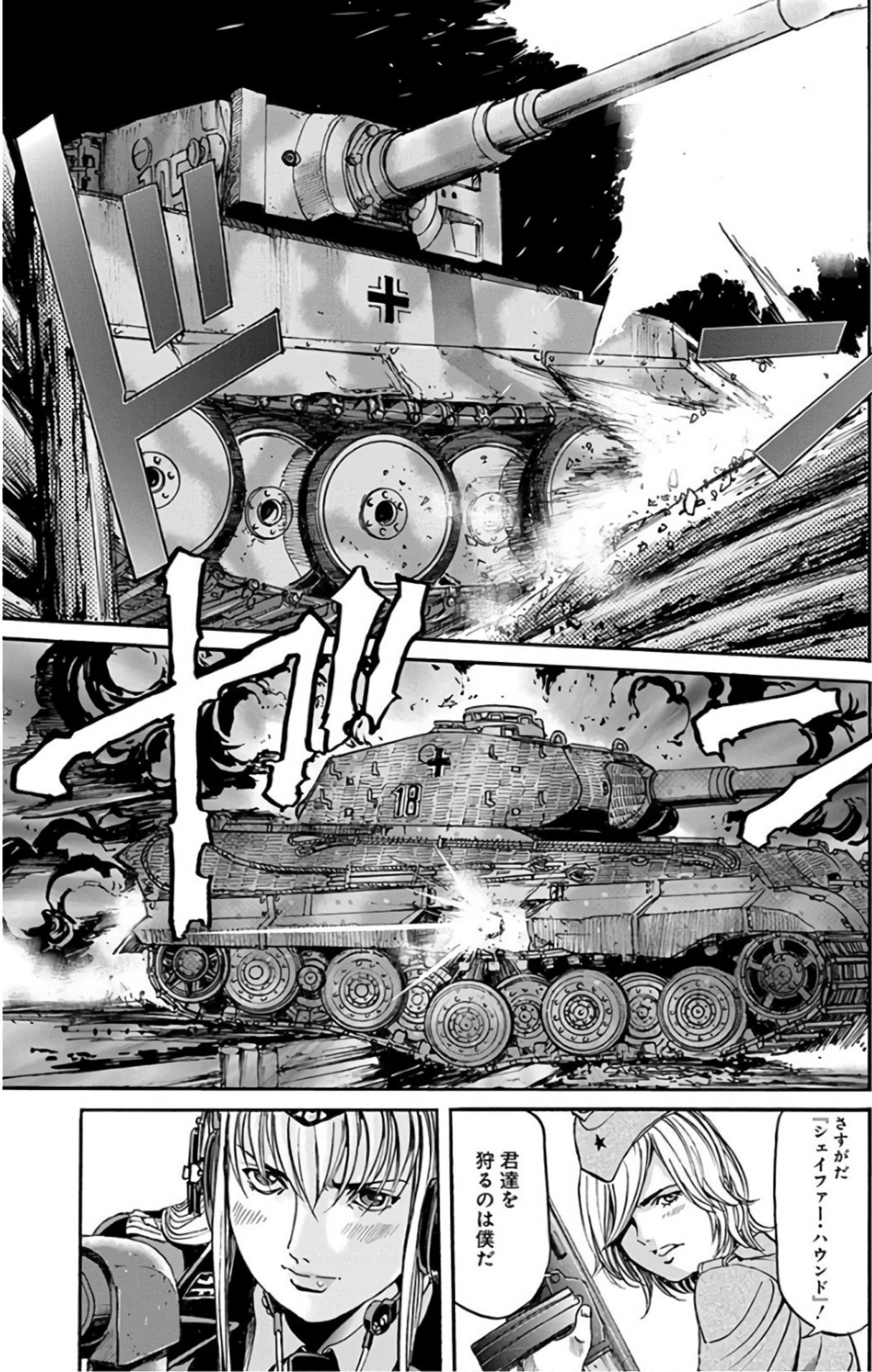
Yeah!!!
Rock'n roll!!!

Fire in the Hole!!!
105

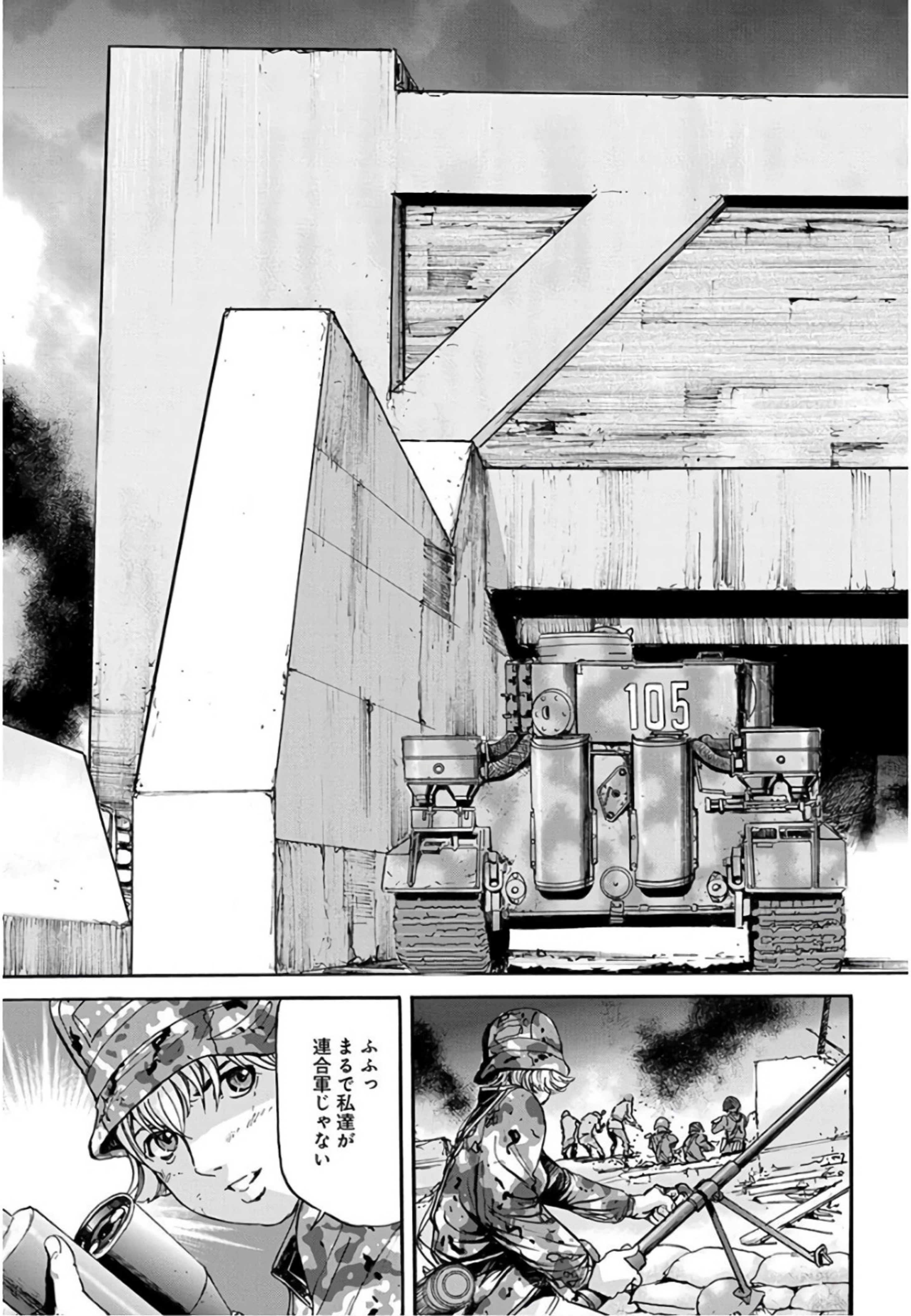
野砲まで やられたぞ!?
おい… どうする… 丸裸じゃないか!!
後退だ 後退!!
待て!

よ…
読まれて…

撃て

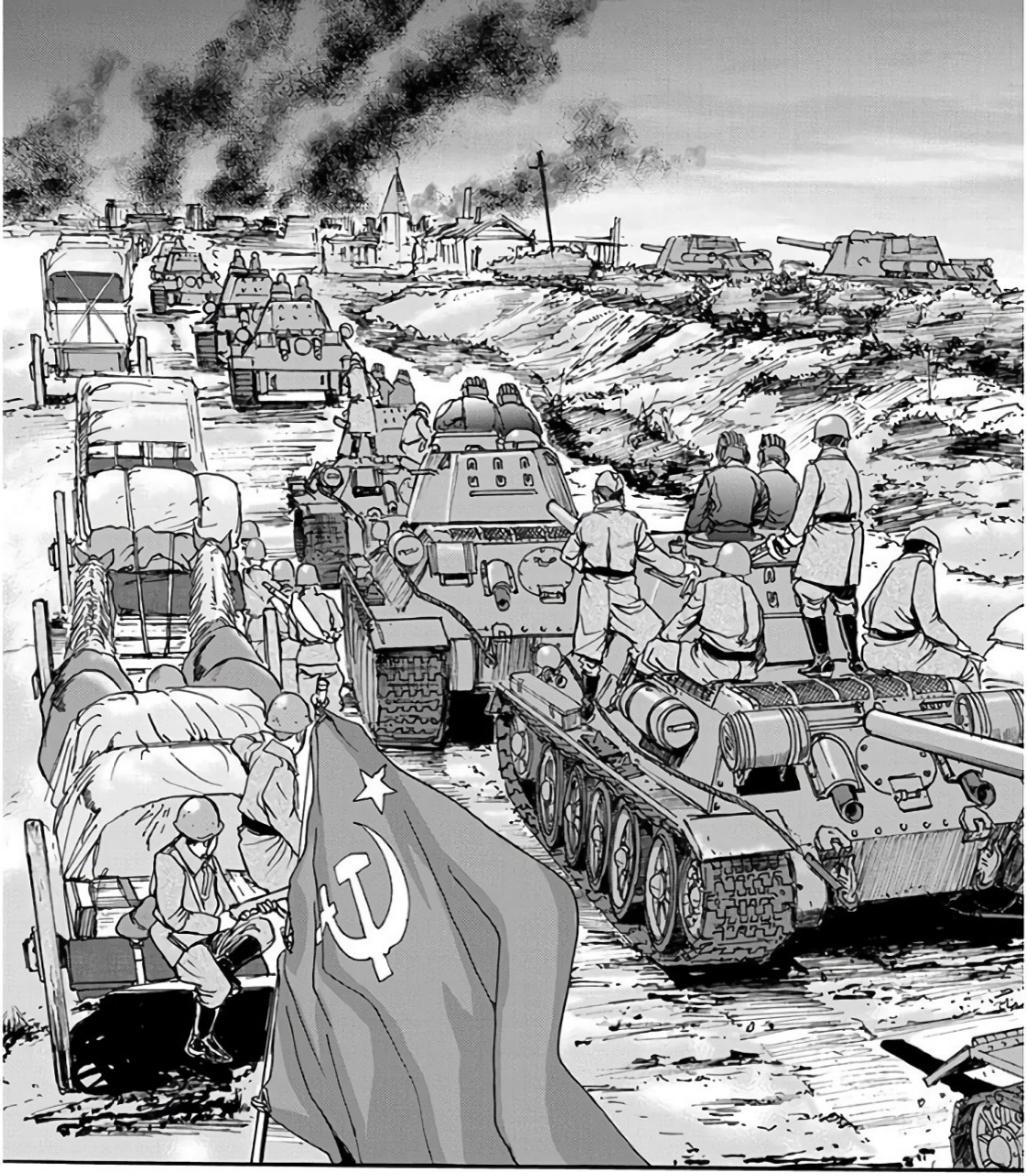

さすがだ『シェイファー・ハウンド』！
君達を狩るのは僕だ

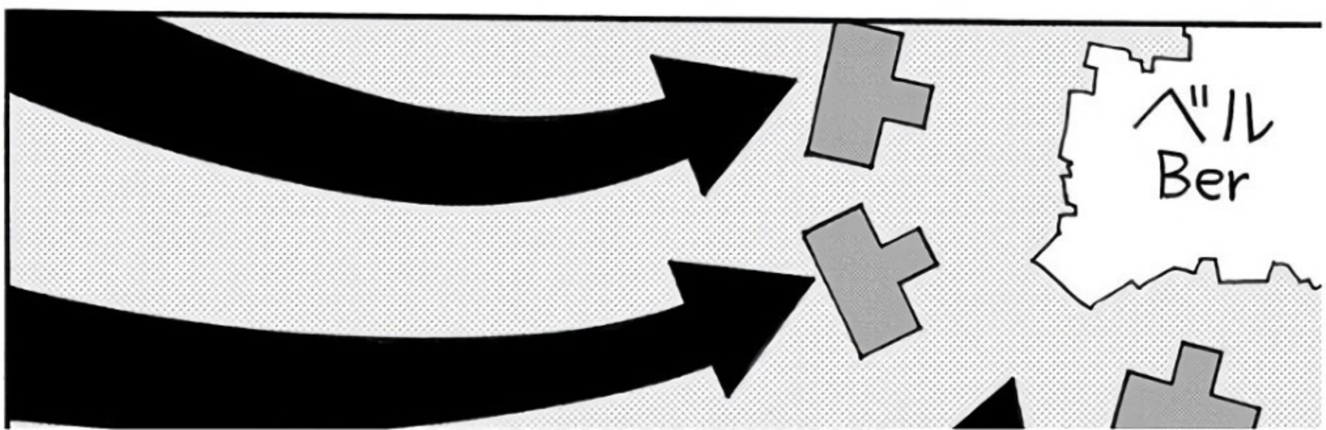
密集して施設内に突入する！
パンツァー・フォー!!!
戦車前進!!!


105
ふふっ
まるで私達が
連合軍じゃない

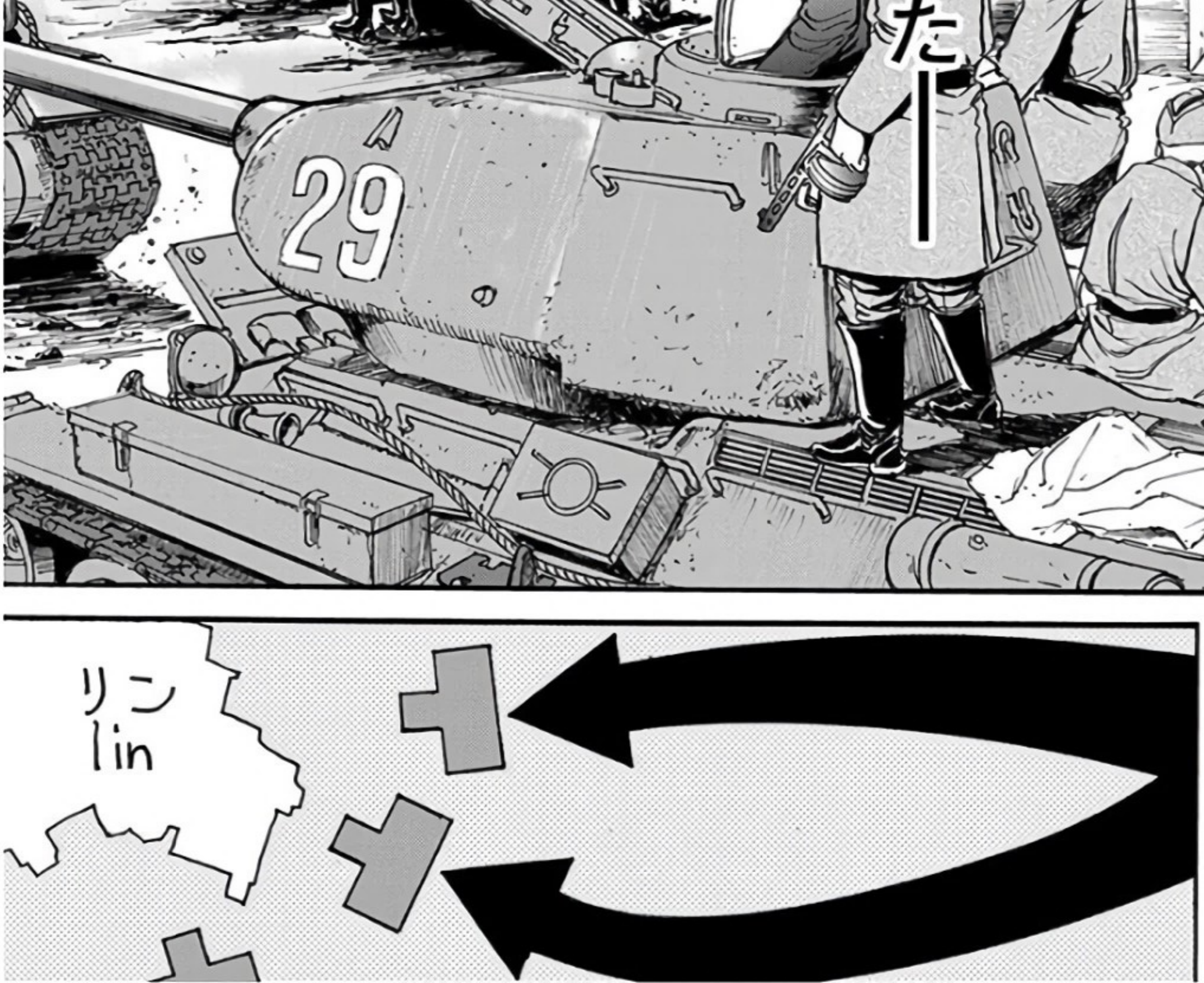
くくくく
虫けら共め
いいだろう
『アレ』を出してやる
行くぞ!!
バ

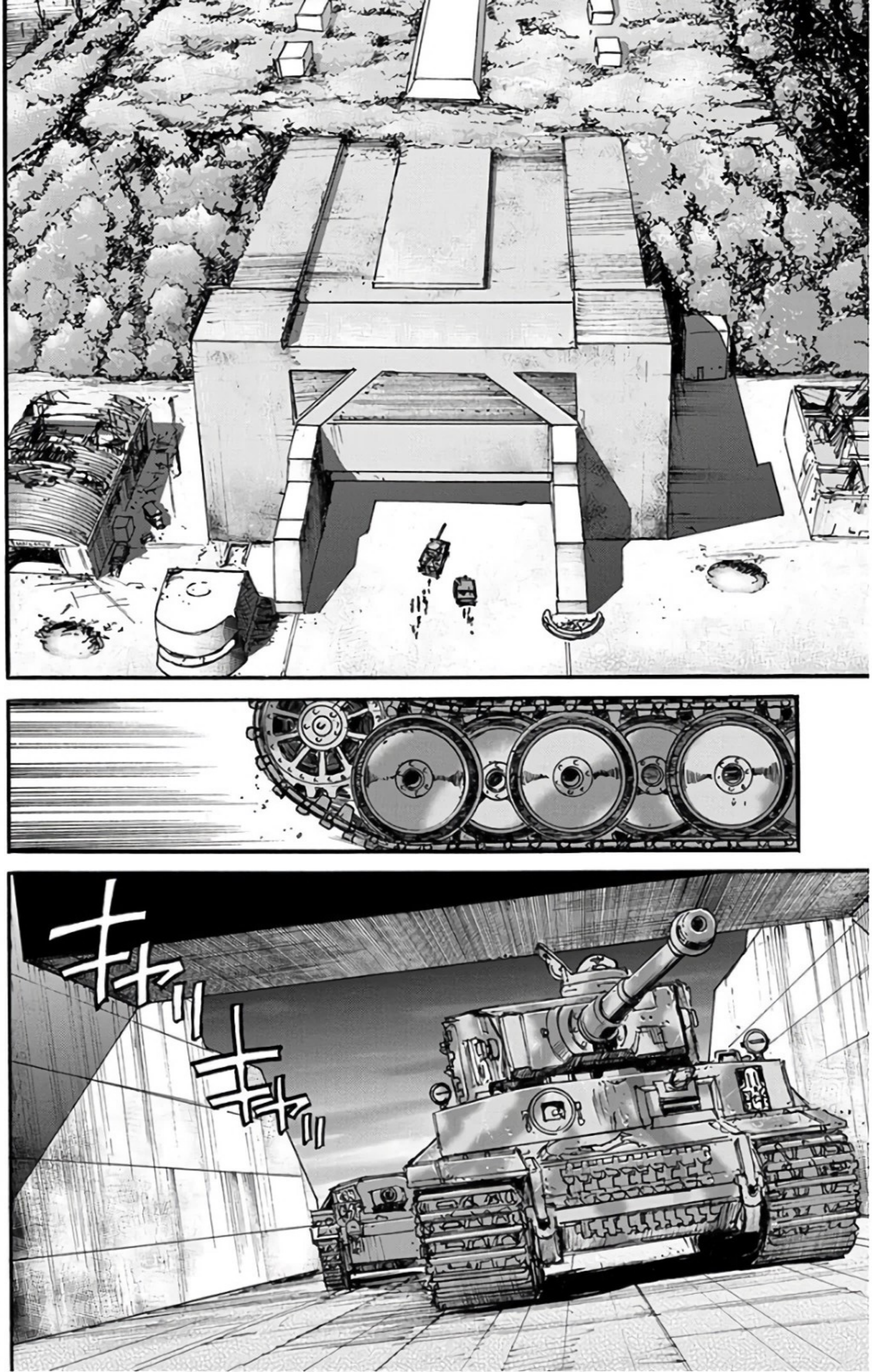
最終話◎ありがとう




ベル
Ber

ソ連の大軍団が
ベルリンを包囲し
突入の合図を待っていた――
29


リン
lin

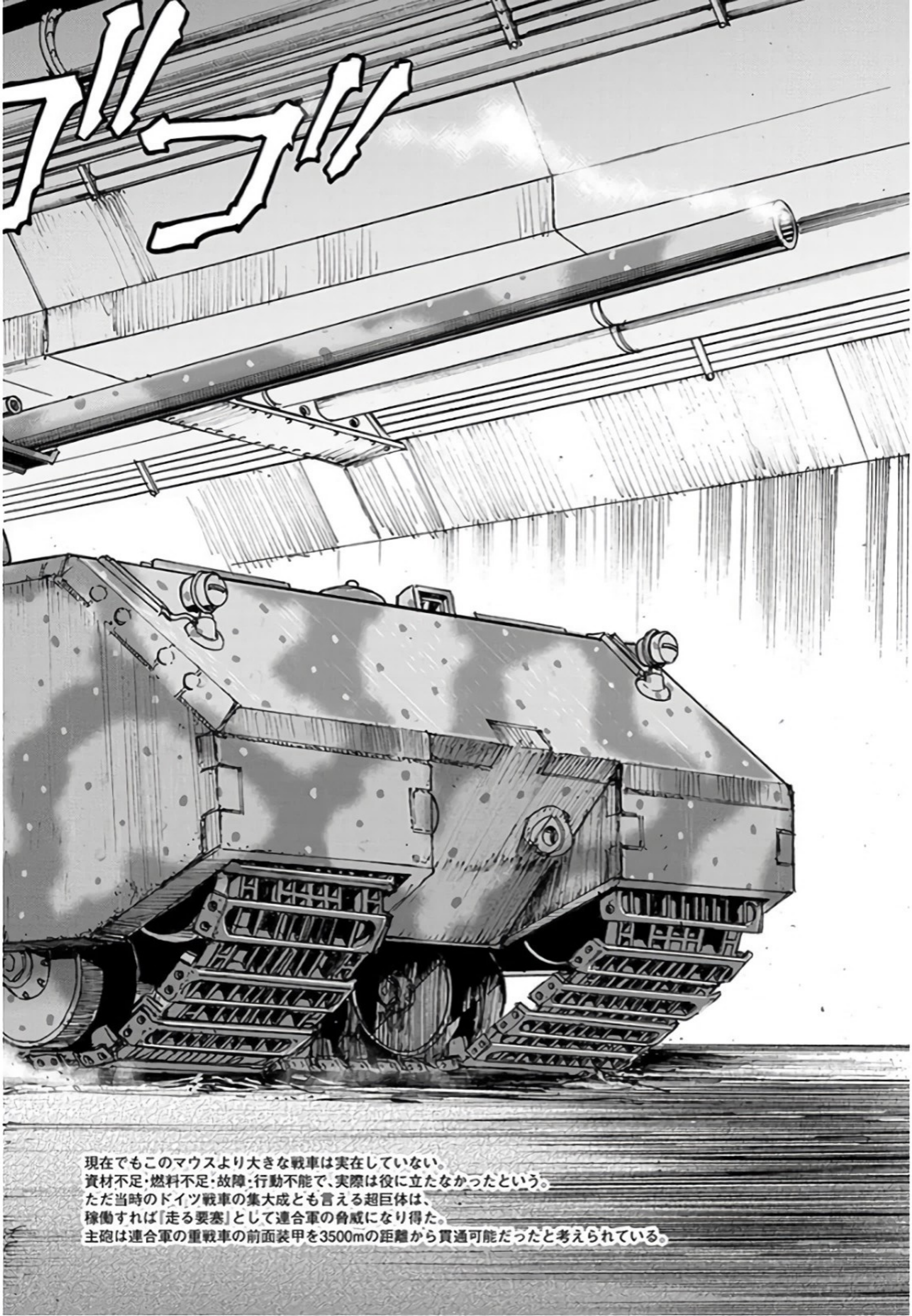

キャリ
キャリ

重火器の使用は
極力控えてくれ
設備を破壊すると
『アレ』に
何があるかわからない
散発的な銃撃も
止まった…
奴らも設備を
壊したくないのか？
それとも
何かあるのか…
？
広い通路だ
大規模な
搬入作業を
想定している…
105

中尉…
動くな…話をするだけだ
大東(おおひがし)中尉…無線は聞いていましたか?
ああ…聞かせてもらった
何があった?この前とは別人の顔…兵士の顔になっている

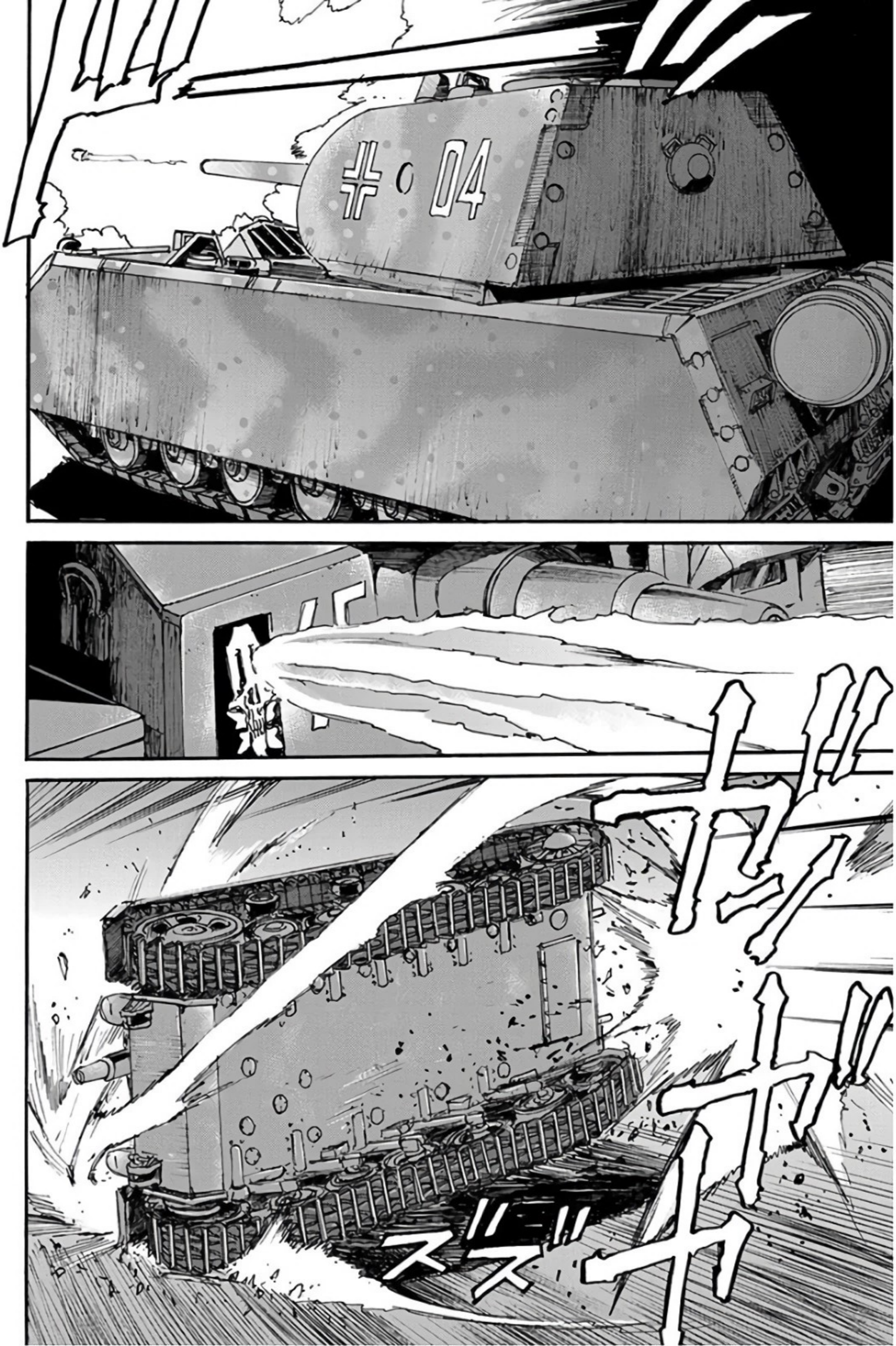
我々『シェイファー・ハウンド』は
この設備から
特務機関『マーナ・ガルム』を
排除し占拠します
それを阻むのであれば…
待ってくれ！
俺達はあんた達と
争うつもりはない！
………
では道を
開けてください
もうソ連軍が来ます
脱出を急いでください
いや…
我々も一緒に行く
この奥には
トリスタンの…

ゴゴー
ドイツ軍超重戦車
Sd.Kfz205 Maus
八号戦車 マウス
◎諸元
全長10.085m 車体長9.034m 全幅3.670m 全高3.630m
重量187.998t 速度20km/h(整地) 行動距離186km(整地)
主砲 55口径12.8cmKwK44戦車砲
副武装 36.5口径7.5cmKwK44戦車砲
7.92mmMG34機関銃(弾薬1,000発)
装甲 車体前面200mm
エンジン 液冷V型12気筒MB517過給器付き ディーゼルエンジン
1,200hp
乗員6名


現在でもこのマウスより大きな戦車は実在していない。
資材不足・燃料不足・故障・行動不能で、実際は役に立たなかったという。
ただ当時のドイツ戦車の集大成とも言える超巨体は、
稼働すれば『走る要塞』として連合軍の脅威になり得た。
主砲は連合軍の重戦車の前面装甲を3500mの距離から貫通可能だったと考えられている。

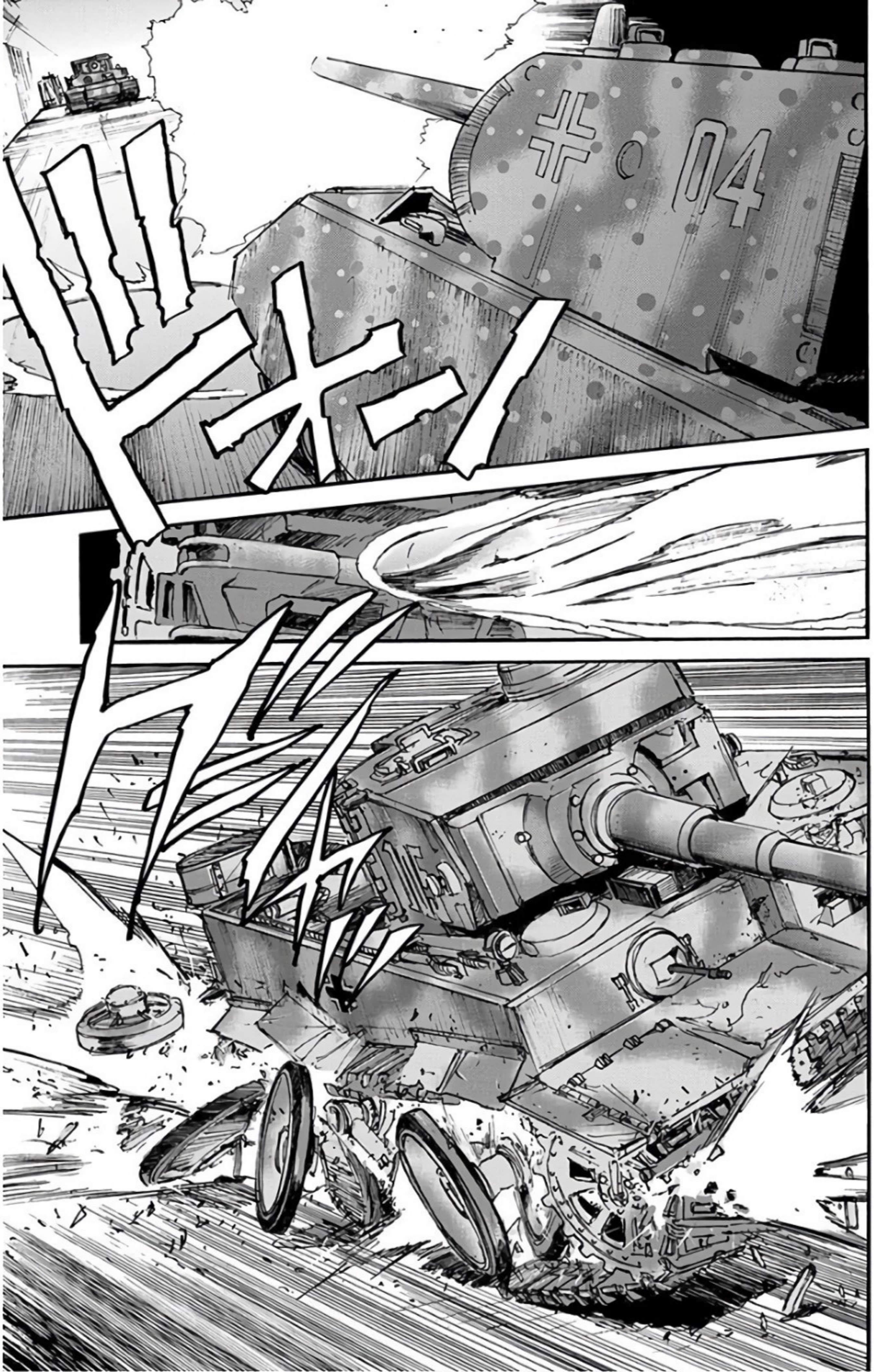
マ…マウス!?
完成車が
存在するのか!?
容赦なく諸共か…
トリスタン…
『戒め』に
従わぬと
いうのか
大東!!
お前が直接
お出ましとは
らしくないな!
照準よし!
鉄甲弾
装填!
099
ははは!
我が花嫁を
お出迎えする
ついでに周りの
虫ケラを掃除しに
来ただけさ!
車体固定
よし!
装甲は抜けん
砲塔の継ぎ目に
照準しろ
修正よし!

撃てぇ———っ!!!
あははは はははは!! さすが僕の お嬢様!! 手荒いな カヤ!!


04

ガラ
ガラ
あぁあああっ…
くっ…ティーゲルを盾に後退の隙を作る！
キャリキャリ
キャリ

あーっはははは！
何と
ちっぽけな事だ！
お返しだ


ドォーン

走行不能…
脱出！車体を捨てろ！

ドォオォ
ティーゲルが…
虫ケラが『世界』に歯向かうとこうなる!!!
ドゴン
ドォオオ

動けるか？
ミュー…

ぐうっ
何だ 君か… 小隊長が盾になるとは 理解できんな
僕の花嫁 カヤ・クロイツ
地球の 今の人口を 知っているかい？

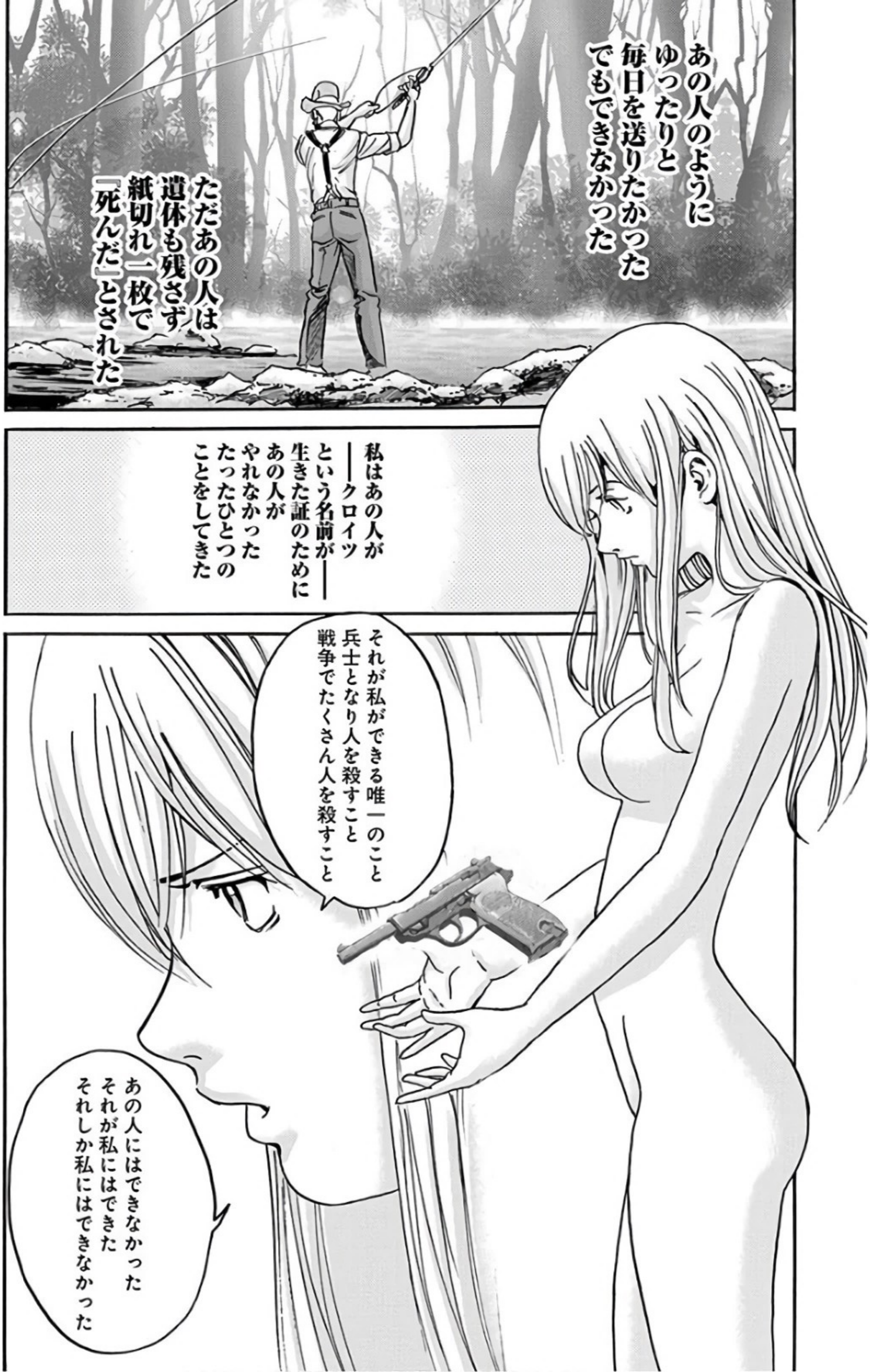
君に最後のチャンスだ『戒め』に選ばれた僕達と共に歩むか
答えは推定20～25億人 これが今 地球上に存在する 人間の数だよ
ハフト・ミリアルデ！（10億の半分！）
Hälfte milliarde
地球で 豊かに平和に 暮らすための人口
だがこのまま 増え続ければ 君達のような人間は 地球を食い潰す
それとも？

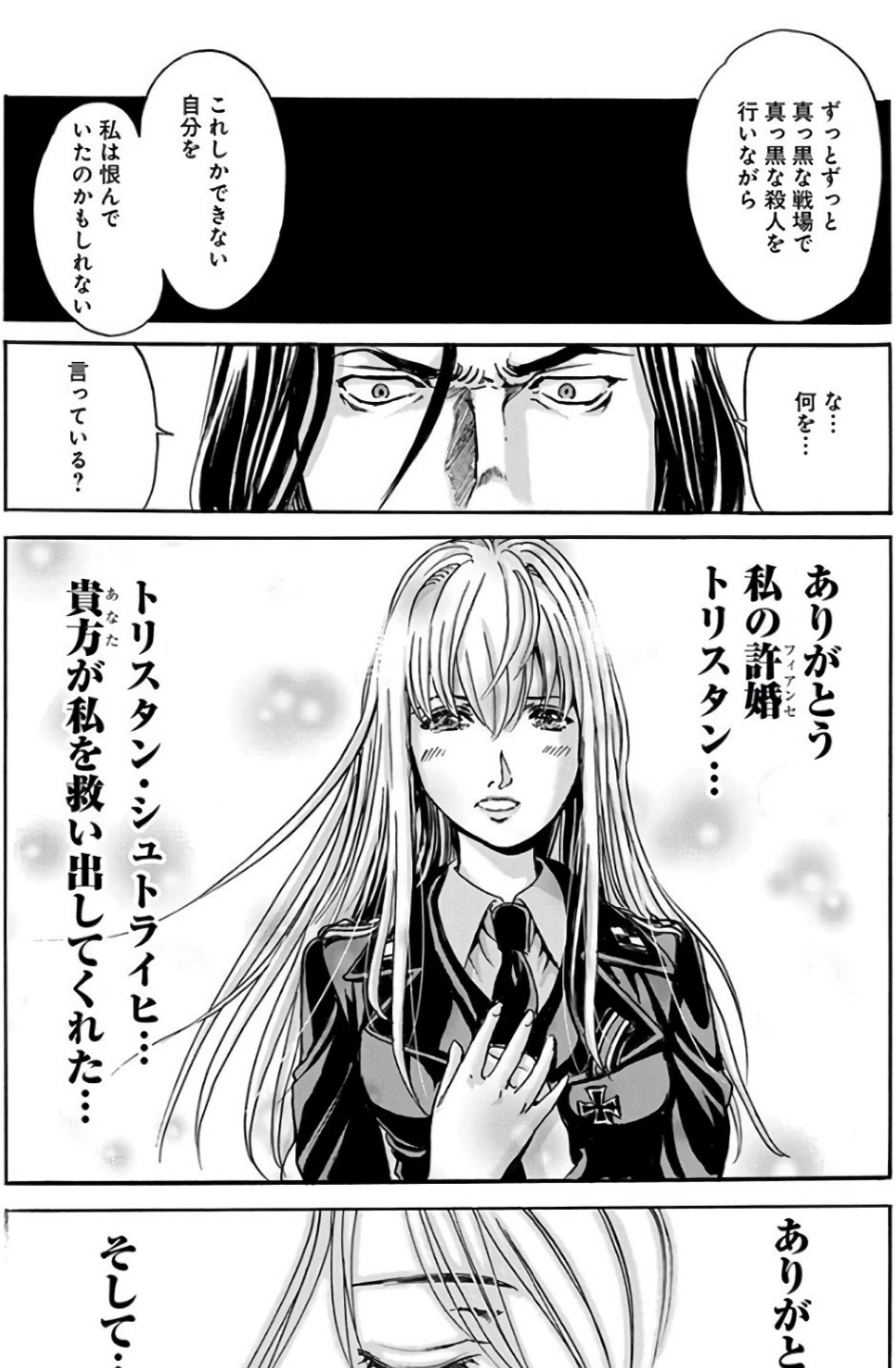
将来…2000年の予測人口は60億人以上！その後も増えていくだろうそして地球上のあらゆる物が不足する
食料 土地 化石燃料 水…それらを奪い合って人々は争い続ける宗教を理由に正義を理由に防衛を理由に利を求めて不毛な戦いを繰り返すだろう
何故だかわかるか？
愚かだからだよ
自分達が置かれた不幸な境遇からは目を逸らし他者に責任をなすりつけチープな正義や宗教といった妄想で行動を正当化しながら利を奪うこれが人間というものだからだよ
悲しいほど愚かな生き物だ
その末に虫ケラ共は自分が住むこの星を破壊してしまう

だから選別し管理する
君ならわかるだろうカヤ・クロイツ!!
今…たった20億人減らすだけで選ばれし5億人に恒久の平和と繁栄が約束されるのだ!!
これが
これこそが新世界の秩序の礎!!本来の『人類』の誕生じゃないか!!!

…そうか
さぁ
おいで僕の花嫁
世界を創ろう
じゃないか！
………
ありがとう

カヤ…!?
くくくくく
わかってくれたよう…
!?
そうか…
フルフル
そうだったのか…
ずっと
わからなかった
なぜ私は
人を殺すのか
人を殺さないと
いけないのか
本当は
人なんて
殺したくない


あの人のように
ゆったりと
毎日を送りたかった
でもできなかった
ただあの人は
遺体も残さず
紙切れ一枚で
「死んだ」とされた
私はあの人が
――クロイツ
という名前が――
生きた証のために
あの人が
やれなかった
たったひとつの
ことをしてきた
それが私ができる唯一のこと
兵士となり人を殺すこと
戦争でたくさん人を殺すこと
あの人にはできなかった
それが私にはできた
それしか私にはできなかった


ずっとずっと
真っ黒な戦場で
真っ黒な殺人を
行いながら
これしかできない
自分を
私は恨んで
いたのかもしれない
な…
何を…
言っている?
ありがとう
私の許婚(フィアンセ)
トリスタン…
トリスタン・シュトライヒ…
貴方(あなた)が私を救い出してくれた…
ありがとう
そして…

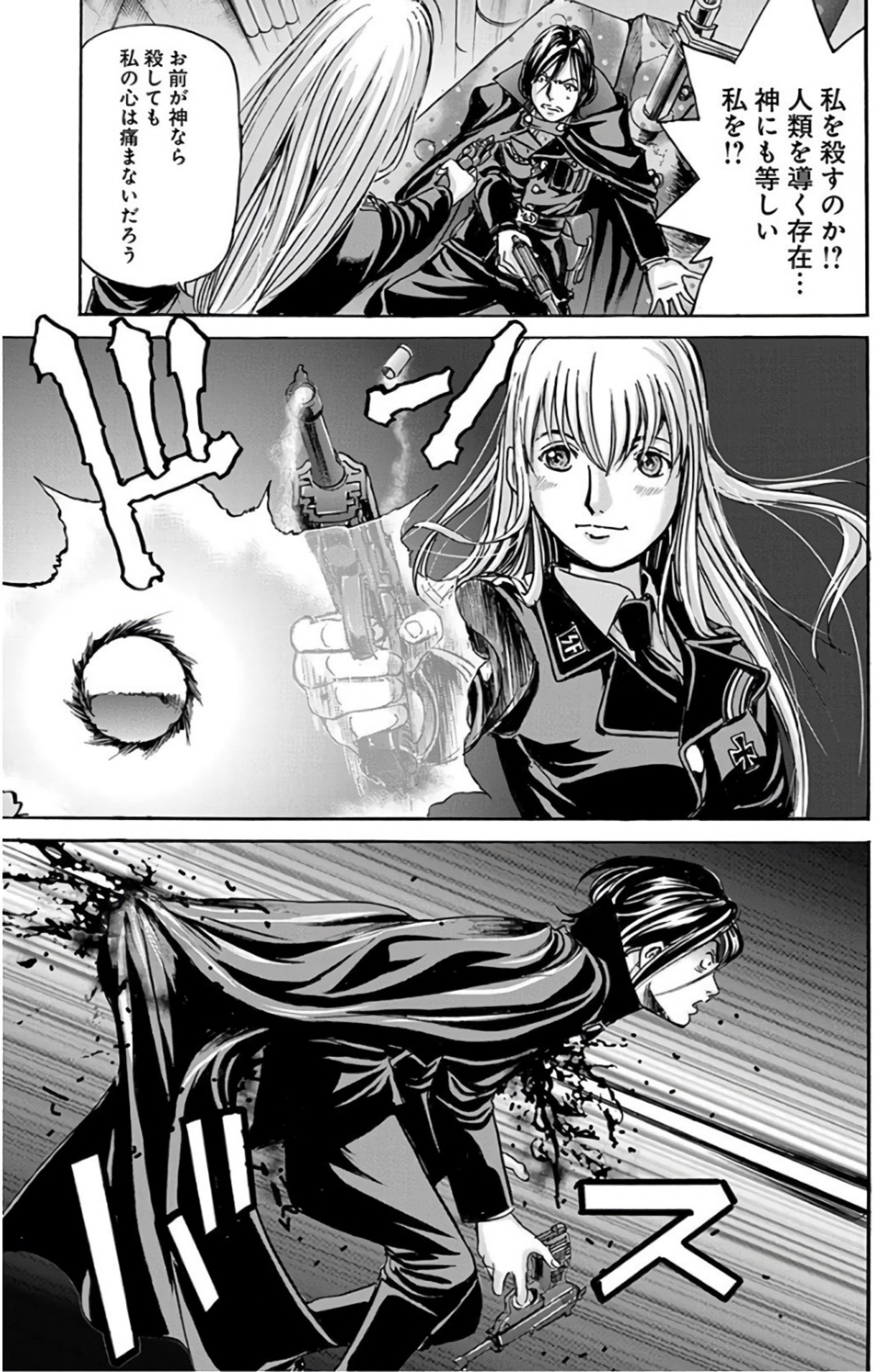
死ね
何だ…
あそこで何が
起っている？
何がいるんだ？

あ……え……
ガク
ガクガク
まだ終わってないだろう!?
私と並び歩む猟犬達よ!!

世界を創る
『真の人類』だったな？
全ての殺人はおよそ許されることのない行為だ いかなる理由があろうとも『人と人が殺し合う』行為は禁忌であるべきだ
ただ『人と人』ではなく『人と真の人』でなら
ありがとうトリスタン
私にもう迷いはない

あ……わ…
我々を滅ぼさん為緻密に計画を練り装備を整え訓練し操り全てその為に行動する『真の人』
我々を『人』と思わず殲滅せんとする組織なら
…………それでも…それでもこれは殺人なのかもしれないな
この後もきっと人類は禁忌を犯し続けるだろう人と人は殺したり殺されたりしながら命を繋いでいくのだろう
殺人の罪を暗闇の中で背負おうお前達が殺そうとする20億人の人類の兵として
5億人のお前達を殺す罪を
我々『亡国の猟兵』は『混沌の猟兵』となってお前達を殺そう

さぁ!!
髑髏の旗を掲げよ!!
軍靴の音を響かせよ!!
特務救助猟兵小隊
『シェイファー・ハウンド』
これが新たな初陣だ!!
ガガガッ
ギャギャギャ



私を殺すのか!?
人類を導く存在…
神にも等しい
私を!?
お前が神なら
殺しても
私の心は痛まないだろう
パン
ドドス

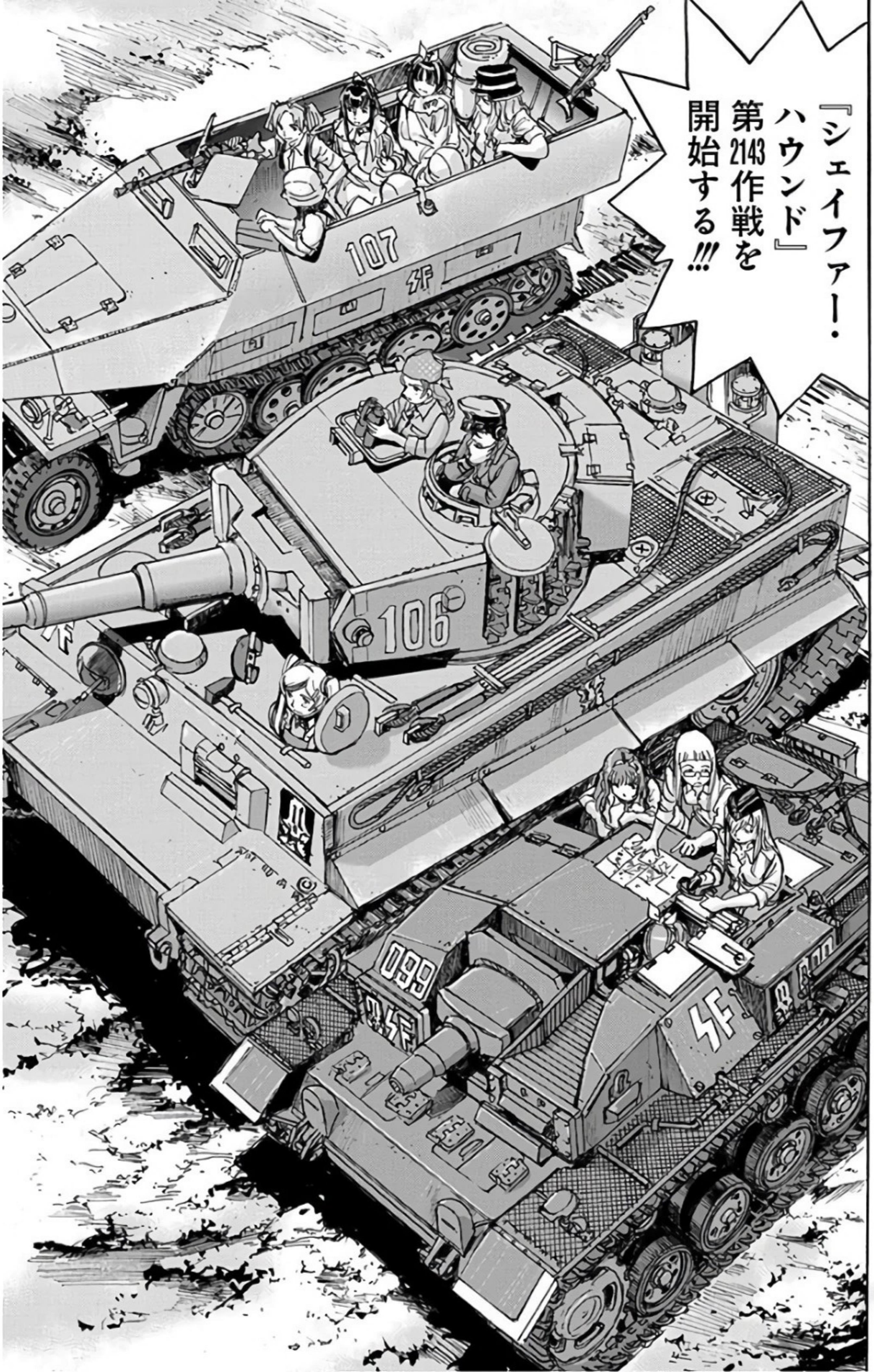
ズズズ
これで残りは
4億9999万9999人
ユート・ツァイス上級曹長
不良品の小隊長
立てるな？
ドサッ
指示を出せ!!
我々の新しい戦争の
始まりを告げる
指示を!!
ググッ
小隊……
突撃せよ!!
『マーナ・ガルム』を
殲滅し
施設を占拠する!!
ボタ
ボタ

ヤヴォール!!!
了解!!!
キャリキャリキャリ

施設を占拠してほどなく
ソ連軍の
ベルリン攻略作戦が開始された
『新兵器』の停止を確認し
我々はベルリンから脱出した
ドイツは無条件降伏
戦後も略奪や強姦や殺人が横行し
世界中が荒れ果てた
戦争犠牲者は
6000～8500万人と推測され
世界人口がこの瞬間は
減少に転じた
ドイツは分断統治された
主要人物は戦犯として
投獄され処刑され
それでもしぶとく
生き残った士官も多かった
アリシア博士の
行方は知れず
『戒め』の組織
『ハフト・ミリアルデ』と
呼ぶようになった
あの組織も
闇に潜ったままだ

そして我々は…
準備が整い次第
出撃してもらうぞ
『ハフト・ミリアルデ』の
輸送ルートだ
『例の物』を運んでんのは
確実だ
了解
次は砂漠ですか
我々は表向きは
戦後生き残ったSSや
ドイツ軍人達が集まった
互助会的組織として存続し
裏では…
カシャ

ユートッ♪
間もなく
準備完了♪
ガチャ
ビビクゥッ
カチッ
りょ
了解っ
また不良品が
スケベな目で
カヤを見てたぞ♪
ちょ！
ちがっ
おい！
どヘンタイめ!!
ぶー
フン
裏では
『ハフト・ミリアルデ』との
戦争を継続するための
大規模師団として生きている


『シェイファー・ハウンド』第2143作戦を開始する!!!

Auf Wiedersehen.

Papier ist geduldig.
—SchäferHund—

ABSCHLUSS!!

【完】

ようこそ!! かたやままことの秘密基地へ
GATO 1941
プラモ山脈 主に陸軍
YAのアイドルポスター
美少女フィギュア
時々原稿もココでやる
自作ダンボー 塗装ブー
塗料ケース
ジャンク部品
ここでシェイファー・ハウンドに出てくる戦車などのプラモデルを作っているわけです
夜…仕事が終わった後にお酒などいただきながらプラモデルを作るわけです…
ところが
パチーン!
酔って作るので部品を飛ばす事もしばしば…
今もJu-87スツーカのキャノピーを探しています……
作るより探す時間の方が長いような気がします

ここには夏でもコタツが置いてあるのですが…実はこの中に
エアブラシ用のコンプレッサーが入っているのです
コタツは防音のためなんです
これで夜でも気がねせずエアブラシが使えるわけです
しかし完成させるより買ってくる量の方が多いので…
中古屋さんで掘り出し物があってね〜〜♡
クローゼットもプラモで埋まりつつあります
実はまだ他にもある。
一回の人生で作れないよねぇコレー
こうやってシェイファー・ハウンドが出来てたわけです
ご愛読ありがとうございました

後書きのようなもの

シェイファー・ハウンドを読んで下さった皆様「Hei! Young Animal!!」原作の吠士隆でございます。

巻末に2Pもスペースを頂けるとの嬉しいお話に「ショートストーリーでも書きます！」なんて言っていたのですが、書いてみるとまるで収まらず…第2次世界大戦の史実をベースにしながらも、どんどんファンタジック（笑）になって行った本作の「外伝」的なものは、きっとまた書く機会が訪れるであろうという希望的観測の元、後書き的なものを書かせてもらうことにしました。ライトノベルとかにして稼ごうなんて思ってないんだからね！（ツンデレ風）

シェイファー・ハウンドの連載は休みなく全50話。アニマル嵐は月刊誌なので、50か月という期間お話を書かせて頂いたことになります。ゲームやアニメの原作がない完全オリジナルストーリーの漫画連載は、今作がはじめてだったので、最初のプロットのボツ（笑）から、かなりの緊張感を持って物語に挑んだという記憶があります。「〆切は絶対やぶらない！」というポリシーのかたやま先生（ぼくの師匠「あかほり先生」に爪の垢を煎じたものを2ガロンくらい飲ませたい！）に、ご迷惑をかけたくなかったので「スケジュール」を気にしながらも、なるべく「しっかりと下調べのされている厚みのある物語を」と2次大戦の資料本とにらめっこをしながらの作業だったことが思い出されます。

シェイファーたちは、カヤを筆頭にまさに「戦争の犬」というイメージで、兵隊の中の兵隊、最高の猟犬というイメージで描きました。人を殺すという軍隊の使命上、あまりパーソナルな部分をクローズアップしすぎると、どうしても人間らしくなりすぎてしまうので、個々のキャラクターを極力掘り下げないという感じで展開して行ったのですが、とは言え物語の中の彼女たちは、生きた人間なのでじんわりと個性のようなものが滲み出て来てしまい、冷徹な猟犬と普通の女の子というギャップは、物語的には面白いのですが、書いてる僕はものすごく悩むという、自分で方向性を決めておいて、自分で苦労するというわけわからない事になってしまったのは、ほろ苦い思い出だったりします（笑）

小隊としての「シェイファー・ハウンド」は、2次大戦当時から今も続く「最後は歩兵」「一番大事なのは歩兵」という部隊運用の基本をモチーフに構築されています。「戦車マンガ」でありながらも、部隊そのものは、歩兵を中心とした突撃小隊であり、戦車や突撃砲は「歩兵を戦線の重要ポイントまで送り込む」ための兵器として描いたつもりです。僕自身が歩兵の運用、とくに小隊規模で重火力支援がない状態の作戦行動に興味があったので、戦車と歩兵の関係性を断って「戦車戦」だけにクローズアップするのに抵抗があったのがその理由です。

30年ほど前に日本にサバイバルゲームの芽が出始めたその時から「鉄砲で

左：エドガーワ河川敷で戦闘車両を盾に敵部隊を迎え撃つ筆者。上：戦争後期、Stg44を射撃する筆者。

左：タ・マガワーで戦線突破を試みる機甲部隊と筆者。
下：筆者の愛銃ルガー P08

撃ちあう」ことに興味を持ち、「エアガンではなく訓練用小火器」として扱ったりしながら、最終的にはアメリカで、みっちり射撃トレーニングしてしまったくらいの「痛い」鉄砲オタクな僕は、同じチームという「小隊」で様々なゲームを楽しみながら「あぁ戦闘車両があればなぁ」とか「航空支援が」とか「迫撃砲はまだか!!」なんて思うこともしばしば。スキルアップを目指して、軍のマニュアル的なものを手に入れて読み込むと、戦車単独、歩兵単独での戦闘というのは皆無で、何かしらのバックアップを受けながら、最後に現地を歩兵で制圧するというのが基本になっていたりもするのです。

その基本は、2次大戦のドイツが構築したというのがまた凄いなぁと。「電撃戦」のイメージだと「機械化部隊での速攻=戦車で走り回りながらバトル！」みたいなものが定着してしまっている感じの昨今なのですが、部隊の指揮権を前線の小隊に移譲し、中央集権的な部隊運用ではなく、航空、砲、車両、歩兵が連絡をとりあいながら、1点突破型で戦線を打ち破っていくというのが本来の「電撃戦」だったりもします。そんなこんなで、シェイファーでは「いろいろな戦闘単位の交わり」というのが描けたら面白いなぁと思っておりました。航空や潜水艦部隊なんてのもその一環だったりします。

さて、話は変わって…ノルマンディーで負けたドイツは、そのままドーっと敗戦に突っ走ってしまったので、シェイファー・ハウンドもダイナミックなノルマンディー描写が終わればあとは最終話に向けて突っ走る必要がありました。1次大戦で敗戦したドイツが、虐められまくって、半ば逆ギレ気味にヒトラー政権が人気を集めて、当時最強の軍事国家になってしまった。歴史を見ると「正義と悪の戦争」なんて存在しなくて「正義と正義の戦争」がたくさんの悲劇を生んでいます。「正義VS正義」の物語には終わりがなく、まだまだ描きたいことがたくさんあります。「混沌の猟犬」である彼女たちがいったいどうなっていくのか？　そんなことを想像すると、自分で書いておきながらワクワクしたりもするのです。またいつか、油と硝煙にまみれた「猟犬」たちを描く機会が訪れたら嬉しいなぁなんて希望を述べつつ、後書き的なものを終わりにしようと思います。

え？　「ユート君は?」って？　いや…あいつは良いんですよ(笑)異常な戦争の時代にまるでタイムスリップしたような「今の平和な日本的考え方を持った男子」というのが彼の役割だったので、すっかり兵隊さんになってしまった彼はそのポジションではもう居られないですからね～。

最後に、1話からずっとこの作品を担当してくれたアニマルO氏（副編集長就任おめでとう！）、サイン会の企画や本作の販促グッズなどの企画をしてくださったりと、関わってくれた白泉社のスタッフの皆さん、4年ちょいの間、本当にありがとうございました！タッグを組んで、ぼくの拙い「あーしたい！こーしたい！」に付き合ってくれた、かたやまこと先生、感謝の言葉がみつからないくらい感謝しております。次の機会には、もっと好きなものを詰め込んだヤツを是非ご一緒したいです。

そして、読者の皆様！　長いようで短いような、そんな「猟犬」たちの物語に最後までお付き合い頂き本当に、本当にありがとうございました！　またお会いしましょう！

吠士 隆

●初出一覧

第45話	戦争の表と裏で	●ヤングアニマル増刊Arasi（2016年№1）
第46話	最後の任務	●ヤングアニマル増刊Arasi（2016年№2）
第47話	ようこそ	●ヤングアニマル増刊Arasi（2016年№3）
第48話	突撃と迎撃	●ヤングアニマル増刊Arasi（2016年№4）
第49話	最後の前進	●ヤングアニマル増刊Arasi（2016年№5）
最終話	ありがとう	●ヤングアニマル増刊Arasi（2016年№6）

YOUNG ANIMAL COMICS

シェイファー・ハウンド 8

デジタル版

著者 吠士隆
(C) 2016 Takashi Hoshi
かたやままこと
(C) 2016 Makoto Katayama
発行者 菅原弘文
発行所 株式会社 白泉社
発行日 2016年9月1日

●本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、上演、放送などをすることは、著作権法上での例外を除いて禁じられています。
●本データに掲載されております情報(URLや電話番号など)につきましてはコミックス発刊当時のものとなります。現在の内容・状況などとは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
●この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などとは、いっさい無関係です。